Canon

COLOR BUBBLE JET PRINTER

BJ M70

プリンタドライバガイド



COLOR BUBBLE JET

ご使用前に必ずこのプリンタドライバガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

QA7-0969-V01 JPN

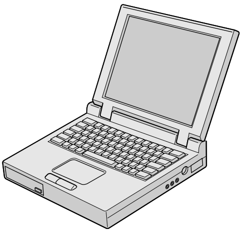
本書はプリンタドライバの説明書です

・本書は、Windows用とMacintosh用のプリンタドライバの説明書です。プリンタを使う場合に必要な、印刷設定の方法、プリンタドライバの機能を中心に説明しています。

・Windowsでは、Windows 98やWindows 95を中心に説明しています。
また、Windows CE 2.1用のプリンタドライバをインストールする方法も説明しています。

・本書で使用しているプリンタドライバの画面は、Windowsの場合はWindows 98で、Macintoshの場合はMacOS 8.5で作成してあります。そのため、実際にお使いになる画面とは、異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

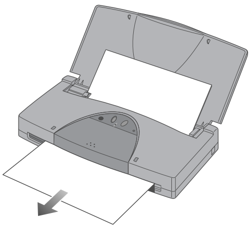
プリンタドライバとはこんなソフトウェアです。



コンピュータで作成したデータ（文書や絵）を・・・

データ ➡

プリンタに送り出し・・・



紙に印刷する作業を行います。

商標について

- Microsoft®、Windows®は、米国マイクロソフト社の登録商標、または商標です。
- Apple、AppleTalk、EtherTalk、Macintosh、QuickDraw、QuickDraw GX、ColorSyncは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- Canon、BJは、キヤノン株式会社の商標です。
- その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

プリンタドライバのインストールは行いましたか？

●すでにインストールを終えている

・**Windowsをお使いの場合**
「第1章 Windowsで印刷する」（→P.5）へお進みください。

・**Macintoshをお使いの場合**
「第2章 Macintoshで印刷する」（→P.61）へお進みください。

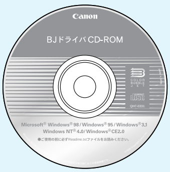
●まだインストールをしていない

・**Windows 98、Windows 95をお使いの場合**
「かんたんスタートガイド」の説明に従ってインストールを行ってください。

・**Windows CE2.1をお使いの場合**
P.110の説明に従ってインストールを行ってください。

・**Macintoshでプリンタをお使いの場合**
「かんたんスタートガイド」の説明に従ってインストールを行ってください。

プリンタドライバは、同梱の「BJドライバCD-ROM」に入っています。



説明書について

● 本書ではMicrosoft® Windows® 98をWindows 98、Microsoft® Windows® 95をWindows 95、Microsoft® Windows® CE をWindows CEと略して記載しているところがあります。
● 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
● 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更される場合があります。
● 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様ご相談センターまでご連絡ください。
● このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目　次

第1章　Windowsで印刷する

第2章　Macintoshで印刷する

ネットワーク機能

付録

付録

第1章
Windowsで印刷する

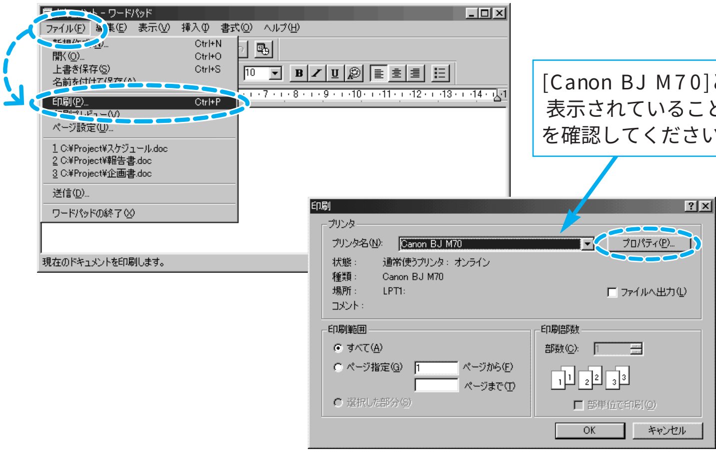
印刷までの流れ

アプリケーションソフトで作成した原稿を印刷するときは、最初にプリンタドライバの設定を確認してから印刷します。

お願い　**アプリケーションソフトによっては、設定画面の開きかたや印刷の実行手順が多少違います。お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書も併せて参照してください。**

1　まず、プリンタドライバの設定画面を開きます

◆ 開きかたは2通りあります（→P.10）。一般的にはアプリケーションソフトの「ファイル」メニューで「印刷」を選び、印刷を実行する画面で［プロパティ(P)...］をクリックします。



[Canon BJ M70]と表示されていることを確認してください。

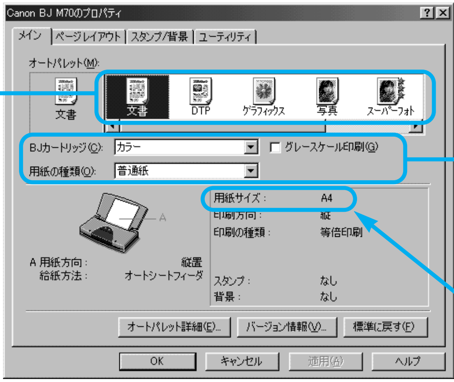


設定画面が開きます。

2 印刷する原稿に適したアイコンを選びます

◆ [オートパレット(M)]の各アイコンには、原稿の種類や印刷の目的に適した、おすすめの印刷設定があらかじめ登録されています。
まず、アイコンを選んでから、BJカートリッジや用紙についての設定を、お使いのものに合わせて選択します。

[オートパレット(M)]の選択についてはP.14を参照してください。



選択したアイコンによって、[BJカートリッジ(C)]、[用紙の種類(O)]の設定が変わります。

用紙サイズを確認してください。

・設定と異なるBJカートリッジを使用するとき

[BJカートリッジ(C)]の ▼ をクリックして、一覧から選択します。

・設定と異なる用紙を使用するとき（はがきや封筒、キヤノン製専用紙）

[用紙の種類(O)]の ▼ をクリックして、一覧から目的の用紙を選択します。

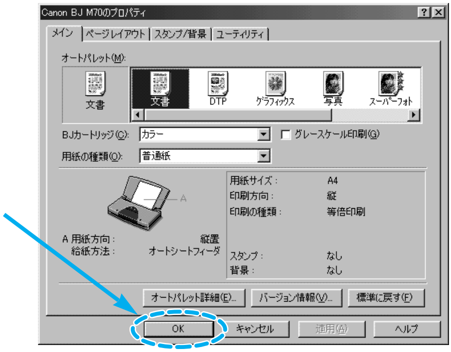
用紙サイズについて

◆ メインシートで用紙サイズを確認します。

用紙サイズはアプリケーションソフトであらかじめ設定しておきます。
はじめて印刷する場合は、メインシートの[用紙サイズ]がアプリケーションソフトで設定したサイズと同じになっていることを確認してください。違っている場合は、[ページレイアウト]タブをクリックして、[用紙サイズ(Y)]の ▼ をクリックし、同じサイズを選択します。→P.17

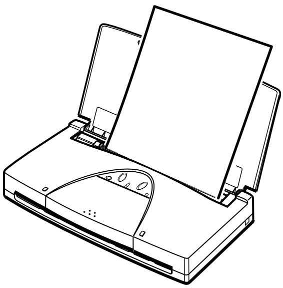
3 印刷設定が終わったら、プリンタドライバの設定画面を閉じます

OK をクリックすると
設定画面が閉じます。



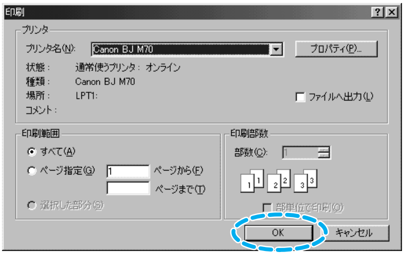
4 プリンタの電源が入っていること、用紙がセットされていることを確認して…

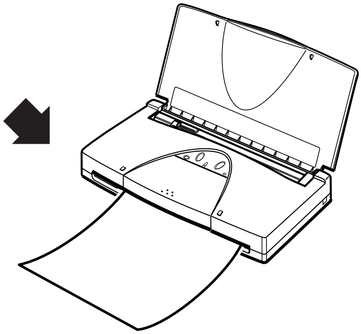
電源の入れかた、用紙のセットの
しかたなどプリンタ本体の機能は
「操作ガイド」を参照してください。



5 印刷を開始します

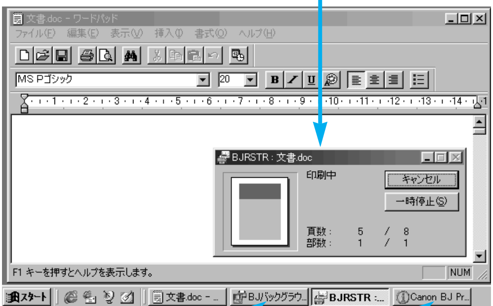
◆ 印刷の実行のしかたもアプリケーションソフトによって違いますが、一般的にはプリンタドライバの設定画面を終了して、戻った画面で OK をクリックすると開始します。





印刷中はこんな画面が表示されます

BJバックグラウンダ →P.55
現在印刷している文書の進行状況を表示します。また、実行中の印刷を中止したり、一時停止することもできます。



BJバックグラウンドモニタ →P.51
タスクバー上のボタンをクリックすると印刷待ちの文書や進行状況を見ることができます。

BJステータスモニタ →P.57
タスクバー上のボタンをクリックするとプリンタの状態が表示されます。電源が入っていない、用紙がセットされていないなどのトラブルが発生すると、自動的にメッセージと対処法を表示します。

設定画面を開く

プリンタドライバの設定画面を開くには2通りの方法があります。

◆アプリケーションソフトから開く

―― 通常はこの方法で設定画面を開き、印刷設定を行います。

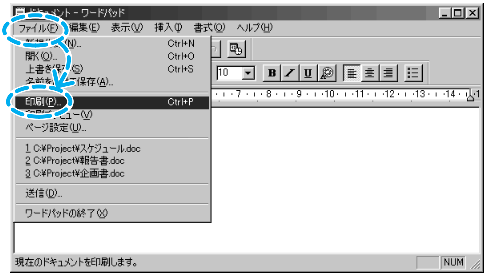
お願い

操作のしかたはアプリケーションソフトによって違い、以下の操作より手順が多くなることがあります。お使いになっているアプリケーションソフトのマニュアルも併せて参照してください。

1

アプリケーションソフトの印刷を実行するメニュー項目を選択します。

一般的には「ファイル」メニューの「印刷」、「プリンタの設定」などを選択すると、ダイアログボックスが開きます。

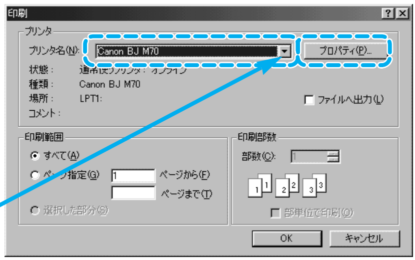


2

[プリンタ名(N)]に[Canon BJ M70]が表示されていることを確認して、[プロパティ(P)...]をクリックします。

メモ

他のプリンタが選択されているときは[▼]をクリックして、一覧から選択します。



設定画面が開きます。

メモ

プリンタドライバの設定画面は、次の4つのシートで構成されています。
- **メインシート**
- **ページレイアウトシート**
- **スタンプ/背景シート**
- **ユーティリティシート**



メモ　プリンタドライバの設定画面のことを、「プリンタのプロパティ」と呼ぶこともあります。

◆単独で開く

アプリケーションソフトから開いたとき、稀に用紙サイズや印刷方向に関する設定項目がグレー表示になっていて変更できないことがあります。
そのときは改めてこの方法で設定画面を開き直し、印刷設定を行ってください。

1

[プリンタ]ウィンドウを開き、使用しているプリンタのアイコンをクリックします。

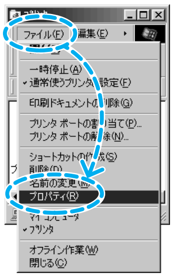
[プリンタ]ウィンドウを開く一般的な方法は、[スタート] をクリックし、「設定(S)」、「プリンタ(P)」を選択します。



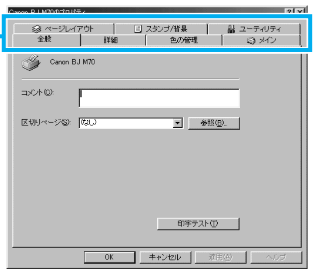
2

「ファイル(F)」メニューから「プロパティ(R)」を選択します。

設定画面が開きます。



メモ
**プリンタドライバの印刷設定に関するものは、[メイン][ページレイアウト][スタンプ/背景][ユーティリティ]の4つのシートです。
単独で開いたときは、Windowsが自動的に追加するシートがあります。これらのシートについての詳細は Windows の取扱説明書を参照してください。**



設定画面の構成

プリンタドライバの設定画面（プリンタのプロパティ）はタブやボタンをクリックすることで、表示を切替えることができます。それぞれの画面の設定項目の説明は指定ページを参照してください。

ページレイアウトシート→P.22

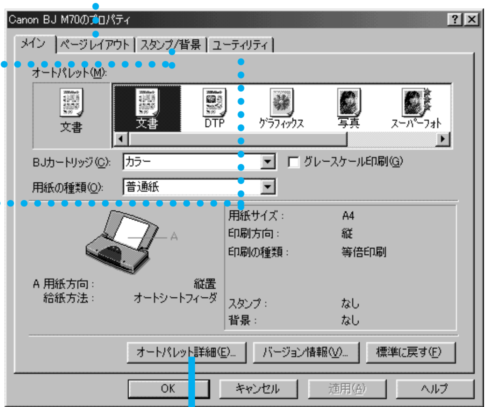


[ページレイアウト]タブをクリック

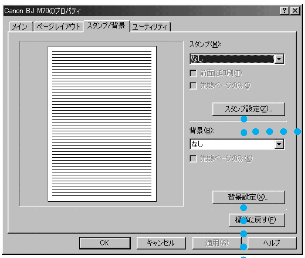
印刷の詳細設定（P.26）へ

設定画面を開く→P.10

メインシート→P.20



スタンプ/背景シート→P.31



[スタンプ/背景]タブをクリック

スタンプ設定のプロパティ（P.33）へ

背景設定のプロパティ（P.37）へ

ユーティリティシート→P.40



[ユーティリティ]タブをクリック

オートパレット詳細(E)... をクリックすると、オートパレットのプロパティが表示されます。

オートパレットのプロパティ

選択しているオートパレットの詳細な設定内容を表示します。必要に応じて個々の設定を変更できます。

メモ オートパレットのプロパティのタイトルバーにはメインシートで選択しているオートパレットの名前が表示されます。ここでは［文書］のプロパティとなっています。

クオリティシート→P.43



［特殊効果］タブをクリック

特殊効果シート→P.45



［色設定］タブをクリック

色設定シート→P.47



［設定登録］タブをクリック

設定登録シート→P.49



［クオリティ］タブをクリック

◆ボタンの説明

OK ……… 設定した内容を有効にして、設定画面を閉じます。

キャンセル ……… 設定した内容を無効にして、設定画面を閉じます。

適用(A) ……… プロパティを開いたまま、変更内容を保存します。（Windows 95では 更新 と表示）

ヘルプ ……… プリンタドライバに関する説明を表示します。

バージョン情報(V)... … プリンタドライバのバージョンを表示します。

標準に戻す(F) …… 各シートの設定内容を標準に戻します。

簡単な印刷設定（オートパレット）

オートパレットには印刷の目的や原稿の種類に適した、おすすめの印刷設定が登録されています。
アイコンを選択すると、BJカートリッジの種類、用紙の種類、給紙方法、印刷の品質、色味などが自動的に設定されます。
必要に応じて個々の設定を変更したり、新しいオートパレットを登録することも可能です。
ここでは、オートパレットの機能を簡単に説明します。

◆オートパレットの選択方法

1

設定画面を開き、[オートパレット(M)]でアイコンを選択します。

普通紙に文字中心の原稿を印刷する場合は、[文書]のままできれいに印刷できます。
絵や写真を印刷するとき、試し刷りを行うときは次ページを参照して、適切なアイコンを選択してください。

メモ

をクリックすると、隠れているアイコンを表示させることができます。



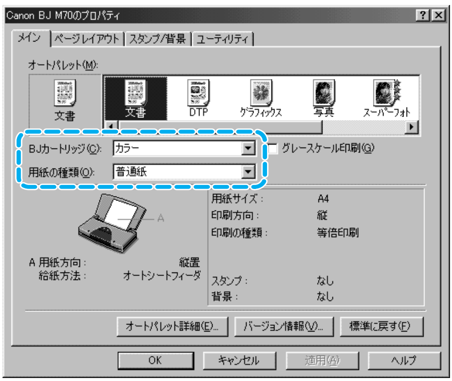
ここには現在の設定が表示されます。

2

[BJカートリッジ(C)]と[用紙の種類(O)]の設定が、プリンタにセットしているものと合っているかどうか確認してください。

メモ

設定が合っていない場合は、をクリックして一覧から目的のものを選択してください。



●普通紙に印刷するとき

次の３つのアイコンから目的に合ったものを選択します。カラーBJカートリッジを使用する設定になっています。



…ワープロ文書など、文字中心の原稿を標準的な品質で印刷します。



…写真やグラフィックスを自動認識して最適な設定で印刷します。文章、表、グラフ、写真などさまざまな要素が混在した文書の印刷に適しています。



…品質よりも高速性を重視します。試し刷りに向いています。

●画像を高品質で印刷するとき（カラーBJカートリッジの場合）

次のアイコンから目的に合ったものを選択します。



…グラフや色の境界がはっきりしたCG（コンピュータグラフィックス）などに向いています。高品位専用紙に印刷する設定になっています。



…写真やグラデーションを多用したグラフィックスに向いています。

●画像を高品質で印刷するとき（カラーBJカートリッジフォトの場合）

次の２つのアイコンから目的に合ったものを選択します。用紙の種類はいずれも「高品位専用紙」を使用する設定になっています。



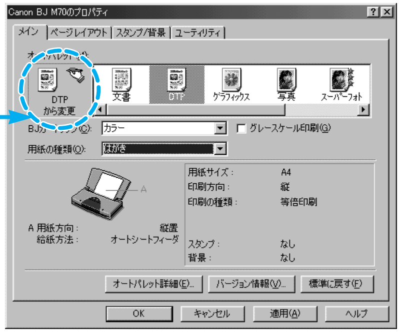
…写真やグラデーションを多用したグラフィックスを最高品質で表現します。



…デジタルカメラで撮影した画像の印刷に向いています。

◆設定内容の変更と登録

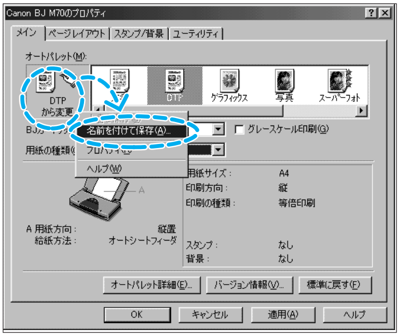
選択したオートパレットの設定をひとつでも変更すると、現在の設定を示すアイコンが「～から変更」という形に変わります。



このままでも印刷は実行できますが、変更した設定に名前をつけて、新しいオートパレットとして登録しておくことが可能です。他の原稿で印刷する場合もワンタッチで選択できるようになります。

簡単な登録方法を説明します。

① **「～から変更」のアイコンを右クリックし、「名前をつけて保存(A)...」を選択(右画面参照)。**



② **[タイトル(T)]の入力欄をクリックして、新しい名前を入力。**

③ **[保存(S)] をクリックし、[OK] をクリック。**

新しいオートパレットが登録され、現在の設定となります。



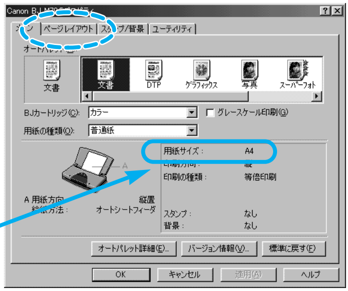
メモ

登録したオートパレットが不要になった場合は、[オートパレット(M)] でそのアイコンを選択します。アイコン上で右クリックをして、「削除(D)」を選択すると、メッセージが表示されるので、[OK] をクリックします。

用紙サイズの変更

用紙サイズの設定は通常はアプリケーションソフトで行います。
はじめて印刷するときは、メインシートの[用紙サイズ]がアプリケーションソフトで設定したサイズと同じになっていることを確認してください。
もし、違っていた場合は、以下の手順で正しいサイズを選択します。

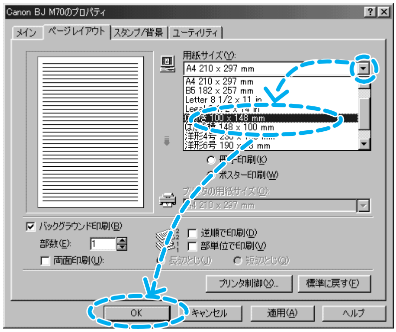
1 **[ページレイアウト]タブをクリックします。**



メインシートの[用紙サイズ]を確認する。

2 **[用紙サイズ(Y)]の設定がアプリケーションソフトと同じになっていない場合は、▼をクリックして、一覧から目的のサイズを選択します。**

ここでは例として「はがき」を選択しています。設定が終了したら OK をクリックします。



お願い **用紙のセットのしかたは「操作ガイド」を参照してください。プリンタにはプリンタドライバで選択したサイズの用紙をセットしてください。実際にセットした用紙のサイズが異なると正しく印刷されないことがあります。**

項目がグレー表示になって設定できないときは



キャンセル をクリックして設定画面をいったん閉じます。P.11の単独で開く方法でプリンタの設定画面を開き直して設定を変更してください。

ヘルプの見かた

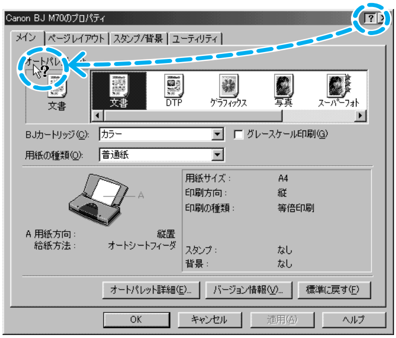
操作のしかたがわからなくなったり、設定項目に関する説明が知りたいときは、画面上でヘルプを見ることができます。

◆設定項目の説明を見るとき

プリンタドライバの設定項目の意味、役割を知りたいときは、次の方法でヘルプを表示させます。

1

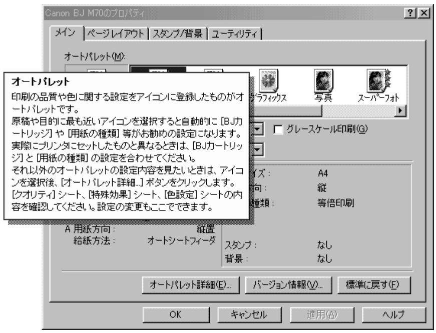
[?]をクリックするとポインタの形が変わります。説明を見たい項目を直接クリックします。



メモ

右の例は［オートパレット(M)］の説明を見る場合です。

説明の画面が表示されます。



メモ

説明を読み終わったら、画面の好きな場所をクリックします。説明の画面が閉じます。

◆操作の説明を見るとき

設定を変えるために具体的な操作手順を知りたいときは、次の方法でヘルプを表示させます。

1

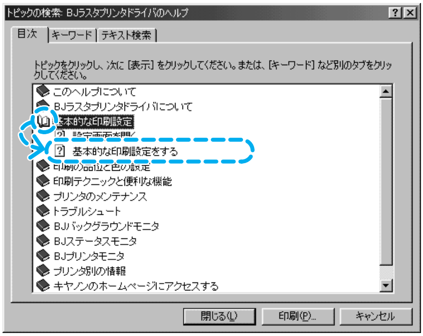
プリンタのプロパティの
[ヘルプ] をクリックします。

ヘルプの目次画面が表示されます。

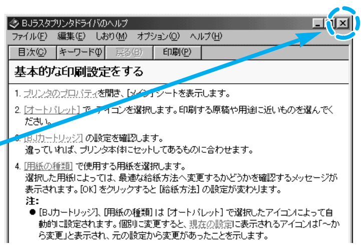


2

説明を見たい大項目（📕）、小項目（❓）を順にダブルクリックします。



説明が表示されます。

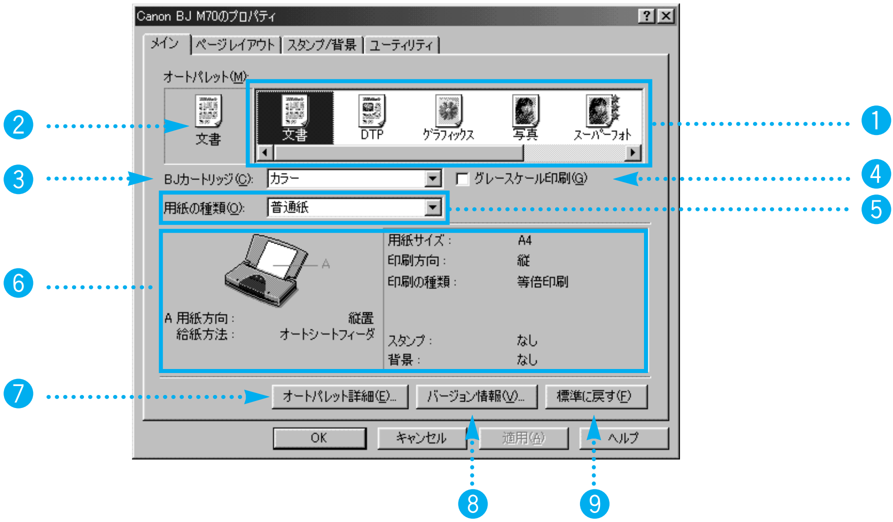


メモ

説明を読み終わったら、[×] をクリックします。説明の画面が閉じます。

プリンタドライバの機能

◆メインシート



設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

---

❶ [オートパレット(M)]

原稿の種類や用途に合わせておすすめの印刷設定がアイコンに登録されています。目的のアイコンを選択すると、印刷の品質、用紙の種類、給紙方法、色味などが自動的に設定されます。

簡単な印刷設定（オートパレット）→P.14

---

❷ 現在の設定

[オートパレット(M)]で選択したアイコンが表示されます。



選択したオートパレットの設定をひとつでも変更すると、左の例のように元になったアイコンに「から変更」という文字を付加して知らせます。
このままの状態でも印刷できますが、新しいオートパレットとして登録することも可能です。

新しいオートパレットの登録方法→P.16



また、現在の設定に表示されていたオートパレットを削除した場合は、左の例のように「情報なし」と表示されます。この場合は、改めて[オートパレット(M)]を選択し直してください。

❸ [BJカートリッジ(C)]

オートパレットの設定と異なるBJカートリッジを使用するときは、▼をクリックして一覧から選択します。

ブラック → ブラックBJカートリッジを使用するとき

カラー → カラーBJカートリッジを使用するとき

フォト → カラーBJカートリッジフォトを使用するとき

❹ [グレースケール印刷(G)]

チェックボックスをクリックしてどちらかを選択します。

☑ …カラーで作成した原稿をモノクロで印刷する

☐ …カラーで作成した原稿をカラーで印刷する

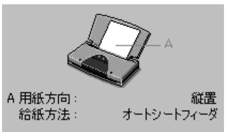
❺ [用紙の種類(O)]

オートパレットの設定と異なる用紙の種類を使用するときは、▼をクリックして一覧から選択します。

各用紙の違いや取り扱い方法については→操作ガイド

❻ 操作案内図

現在のプリンタドライバに設定されている用紙サイズや印刷方向、印刷の種類などを表示します。また、その設定に合った用紙のセットのしかたを図で指示します。



[A 用紙方向]は、ページレイアウトシートの[用紙サイズ(Y)]の設定によって変わります。

メモ **[印刷の種類]で等倍印刷以外を設定している場合、[A 用紙方向]は[プリンタの用紙サイズ(O)]の設定によって変わります。**

「A4」のようにサイズのみを選択している場合は「縦置」、「A5横」のようにサイズに「横」が付加されているものを選択した場合は、「横置」となります。
封筒（洋形4号、洋形6号）を選択した場合は「横置」となります。

また、給紙方法はクオリティシートにある[給紙方法(B)]で変更できます。

ページレイアウトシート →P.22、クオリティシート→P.43

❼ [オートパレット詳細(E)...]

クリックすると、選択したオートパレットの詳細な設定（オートパレットのプロパティ）を表示します。

クオリティシート→P.43、特殊効果シート→P.45
色設定シート→P.47、設定登録シート→P.49

❽ [バージョン情報(V)...]

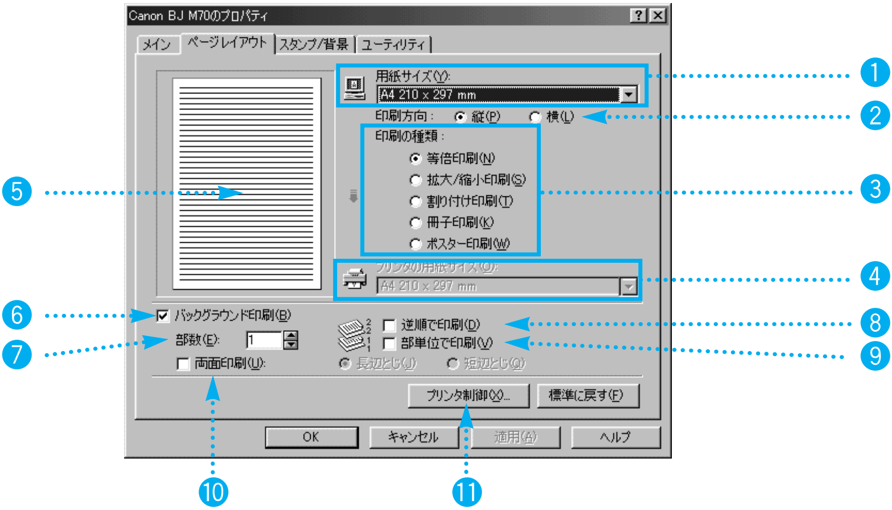
プリンタドライバのバージョンを表示します。

❾ [標準に戻す(F)]

各項目の設定を初期の状態に戻します。

◆ページレイアウトシート

［ページレイアウト］タブをクリックすると表示されます。



設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

---

❶［用紙サイズ(Y)］

通常、用紙サイズはアプリケーションソフトで設定しますが、アプリケーションソフトと同じサイズになっていないときや、用紙サイズの設定ができないアプリケーションソフトを使用している場合は、▼をクリックして一覧から選択します。

用紙サイズの変更→P.17

---

❷［印刷方向］

ラジオボタンをクリックしてどちらかを選択します。

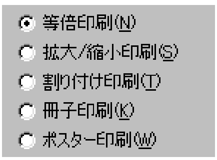
縦(P)…通常はこちらが選択されています

横(L)…原稿を９０°回転させて印刷します

---

❸［印刷の種類］

印刷の種類を設定します。 ラジオボタンをクリックしていずれかを選択します。通常は「等倍印刷」が選択されています。



印刷の詳細設定→P.26

❹ **[プリンタの用紙サイズ(O)]**	拡大/縮小印刷、割り付け印刷、冊子印刷、ポスター印刷を行うとき、▼をクリックして、実際にプリンタにセットする用紙サイズを選択できます。 [用紙サイズ(Y)]と異なるサイズにすると、原稿を自動的に拡大/縮小して印刷します。
❺ **プレビュー画像**	用紙に対して原稿がどのように印刷されるかを確認することができます。また、スタンプ/背景シートでスタンプや背景を設定している場合は、その表示位置や大きさなども確認することができます。
❻ **[バックグラウンド印刷(B)]**	アプリケーションソフトを使いながら印刷することをバックグラウンド印刷といいます。通常はバックグラウンド印刷を行う設定になっているため、ページレイアウトシートのさまざまな機能を使うことができます。バックグラウンド印刷のオン、オフはチェックボックスをクリックして選択できます。 ☑…バックグラウンド印刷オン ☐…バックグラウンド印刷オフ メモ **バックグラウンド印刷をしない設定にすると以下の機能はグレー表示になって設定できなくなります。[部数(E)]、[逆順で印刷(D)]、[部単位で印刷(V)]、[両面印刷(U)]、[割り付け印刷(T)]、[冊子印刷(K)]、[ポスター印刷(W)]、[スタンプ(M)]、[スタンプ設定(Z)]、[背景(B)]、[背景設定(X)]**
❼ **[部数(E)]**	印刷する部数を1～999部の範囲で選択します。
❽ **[逆順で印刷(D)]**	印刷するページ順序を設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。 ☑…最終ページから印刷する ☐…先頭ページから印刷する
❾ **[部単位で印刷(V)]**	複数部印刷するときの印刷順序を設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。 ☑…1部ずつ印刷する ☐…各ページを部数分印刷する

⑩ [両面印刷(U)]

用紙の両面（表と裏）に印刷するか、片面に印刷するかを設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

☑ …両面に印刷する

☐ …片面に印刷する

オン（☑）にした場合は、用紙をとじる位置を指定します。ラジオボタンをクリックして、いずれかを選択します。

◉ 長辺とじ(J) …用紙の長いほうの辺でとじるとき

◉ 短辺とじ(Q) …用紙の短いほうの辺でとじるとき

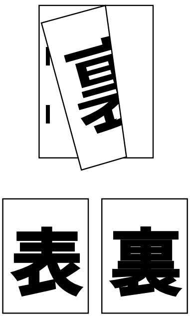
メモ

[両面印刷]は、メインシートの[用紙の種類]で[普通紙]が選択されているときのみ設定することができます。

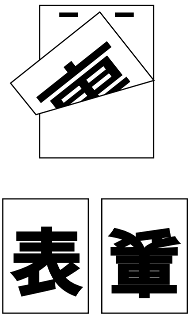
両面に印刷したい場合は

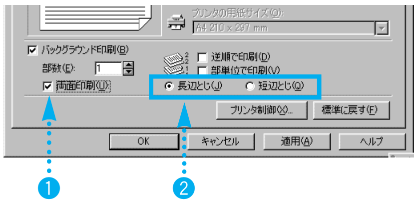
図のように、普通紙の両面に印刷することができます。
用紙の長辺をとじる場合と短辺をとじる場合の両方に対応できます。

●長辺をとじるとき



●短辺をとじるとき





❶ ページレイアウトシートで、[両面印刷(U)]にチェックマークをつけます。

❷ [長辺とじ(J)]か[短辺とじ(Q)]のどちらかを選択します。

印刷を実行すると、まず用紙の片側の面が印刷されます。印刷が完了したら、メッセージにしたがって用紙を正しくセットし、[OK]をクリックします。その後、反対側の面を印刷します。

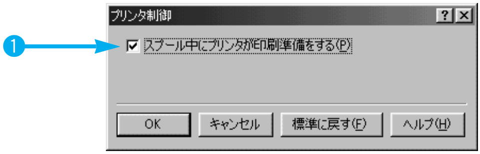
メモ

写真のようにインクを多く使う画像は、裏うつりしたり、用紙が波打って印刷面をこすったり、用紙が正しく送られなかったりするため、両面印刷には適していません。また、両面印刷の場合には、シートフィーダへの用紙セット枚数を通常の半分程度にしてください。

⑪ 

プリンタ制御ダイアログボックスを表示します。

次のような画面が表示されます。



❶…印刷を開始する前に、プリンタから稼動音が聞こえることがあります。このとき、プリンタはクリーニング等の準備動作を行っています。この準備動作をいつ行うかを設定します。

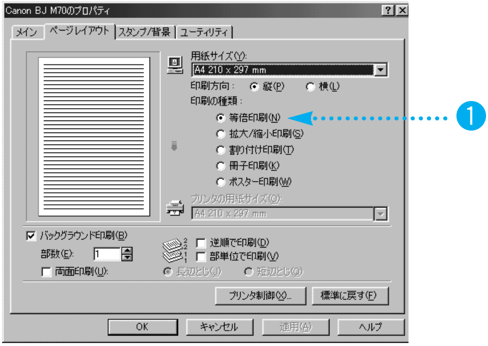
☑…印刷データをスプール中に準備動作を行う
（この場合、印刷データがプリンタに送信されると、プリンタはすぐに印刷を開始します）

☐…印刷データのスプール中は準備動作を行わない
（この場合、印刷データがプリンタに送信されると、プリンタは準備動作を行い、その後に印刷を開始します）

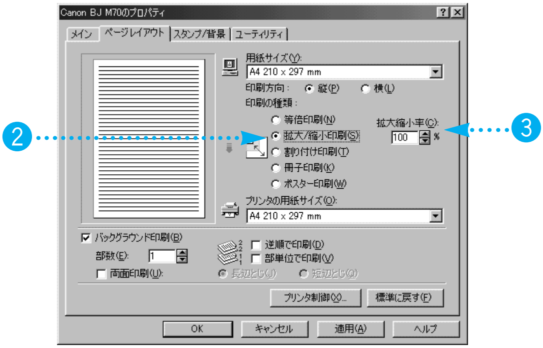
◆印刷の詳細設定

印刷の種類でラジオボタンをクリックすると、選択した印刷の種類によって以下のように画面が変わります。

等倍印刷



拡大/縮小印刷

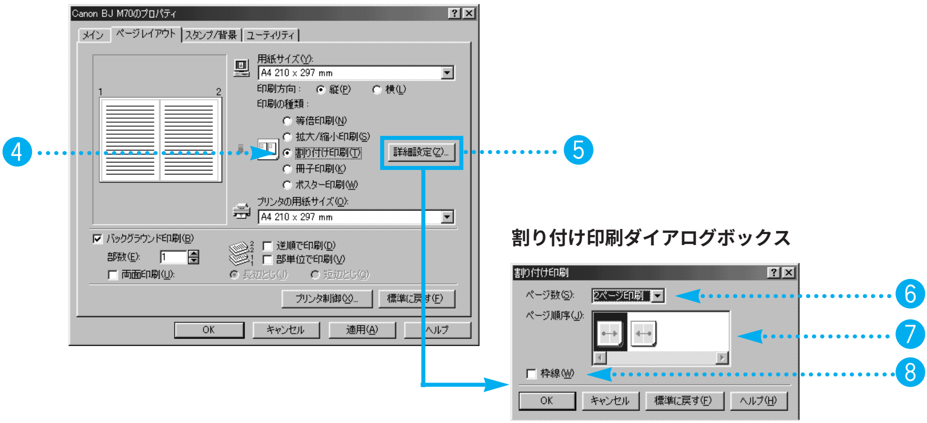


設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

❶ [等倍印刷(N)]	原稿を拡大/縮小せず、通常のサイズで印刷を行います。拡大/縮小印刷、割り付け印刷、冊子印刷、ポスター印刷を行った後、元に戻すときはラジオボタンをクリックしてオン（◉）にしてください。
❷ [拡大/縮小印刷(S)]	原稿を拡大/縮小して印刷したいときは、ラジオボタンをクリックしてオン（◉）にしてください。
❸ [拡大縮小率(C)]	拡大/縮小印刷を選択しているときに、その倍率(%)を指定します。10～400%の間で指定できます。

割り付け印刷



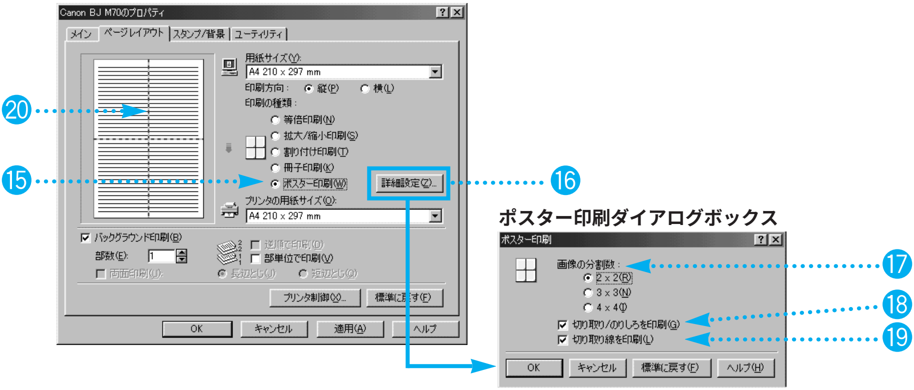
❹ **[割り付け印刷(T)]**	原稿の2ページあるいは4ページ分を1枚の用紙に印刷します。割り付け印刷を行いたいときは、ラジオボタンをクリックしてオン（◉）にしてください。
❺ 詳細設定(Z)...	割り付け印刷ダイアログボックスを表示します。
❻ **[ページ数(S)]**	割り付け印刷を行うとき、1枚の用紙に何ページ分の原稿を印刷するかを選択します。
❼ **[ページ順序(J)]**	割り付け印刷をするとき、ページの配置のしかたを選択します。
❽ **[枠線(W)]**	割り付け印刷をするとき、ページのまわりに枠線を入れるかどうかを選択します。 ☑ …枠線をつける ☐ …枠線をつけない

冊子印刷



⑨ **[冊子印刷(K)]**	小冊子のような印刷物を作るのに適した印刷を行います。冊子印刷を行いたいときは、ラジオボタンをクリックしてオン（◉）にしてください。
⑩ 詳細設定(Z)...	冊子印刷ダイアログボックスを表示します。
⑪ **[白ページを挿入(P)]**	小冊子にどのようにページを配置するかを選択します。 **なし** → 全ページにページを順番に配置します。白ページは挿入しません **右ページ（上ページ）** → 右側（上側）のページを白ページにします **左ページ（下ページ）** → 左側（下側）のページを白ページにします メモ **⑪と⑫の項目は、[用紙サイズ]と[印刷方向]の設定により表示が変わります。**
⑫ **[左をとじる/上をとじる(O)]**	小冊子に仕上げるとき、どちら側をとじるか選択します。 ☑…左をとじる（上をとじる） ☐…右をとじる（下をとじる）
⑬ **[とじしろ(T)]**	とじしろの幅を数値で設定します。用紙の中央から指定した幅が1ページ分のとじしろになります。
⑭ **[枠線(W)]**	冊子印刷をするとき、ページのまわりに枠線を入れるかどうかを選択します。 ☑…枠線をつける ☐…枠線をつけない

ポスター印刷



⑮ **[ポスター印刷(W)]**	印刷する画像データを拡大して、複数の用紙に分割して印刷します。用紙を貼り合わせると、ポスターのような大判の印刷物になります。印刷をするときは、ラジオボタンをクリックしてオン（ ）にしてください。
⑯ 詳細設定(Z)...	ポスター印刷ダイアログボックスを表示します。
⑰ **[画像の分割数]**	印刷するページ数を設定します。ラジオボタンをクリックして、いずれかを選択します。 2×2(R) …縦方向に2枚、横方向に2枚の合計4枚に印刷する 3×3(N) …縦方向に3枚、横方向に3枚の合計9枚に印刷する 4×4(I) …縦方向に4枚、横方向に4枚の合計16枚に印刷する

⑱ [切り取り/のりしろを印刷(G)]

用紙の余白に「切り取り」や「のりしろ」という文字を印刷するかどうかを設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

☑…切り取り/のりしろを印刷する

☐…切り取り/のりしろを印刷しない

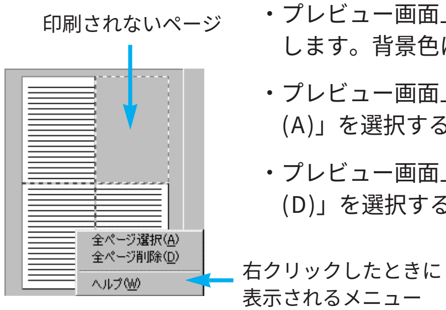
⑲ [切り取り線を印刷(L)]

切り取り線を印刷するかどうかを設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

☑…切り取り線を印刷する

☐…切り取り線を印刷しない

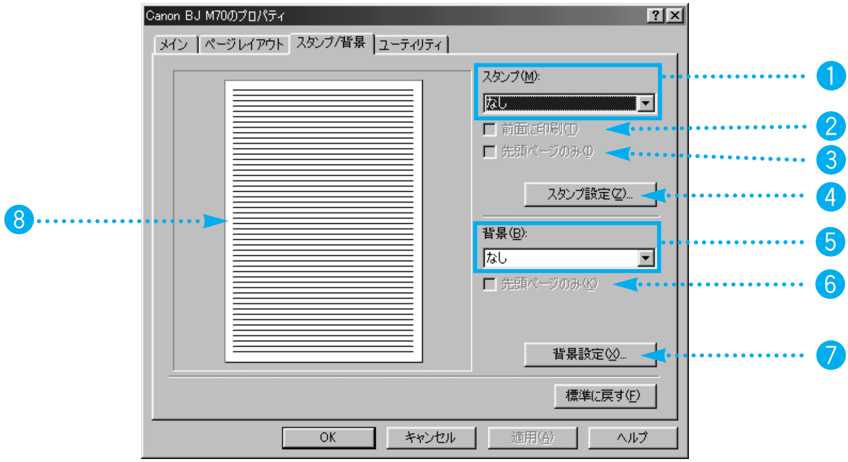
⑳ プレビュー画面上での印刷ページ指定



- プレビュー画面上のページをクリックして、印刷するページを選択します。背景色になったページは印刷されません。
- プレビュー画面上で右クリックしてメニューから「全ページ選択(A)」を選択すると、すべてのページが印刷の対象となります。
- プレビュー画面上で右クリックしてメニューから「全ページ削除(D)」を選択すると、すべてのページが印刷の対象からはずれます。

◆スタンプ/背景シート

［スタンプ/背景］タブをクリックすると表示されます。



設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

❶［スタンプ(M)］

あらかじめ登録されているスタンプを印刷します。▼をクリックして目的のスタンプを選択します。スタンプを印刷したくないときは「なし」を選択します。この場合は、[前面に印刷(T)]と[先頭ページのみ(I)]はグレー表示になって設定できなくなります。

❷［前面に印刷(T)］

チェックボックスをクリックして、スタンプを原稿データの上に重ねて印刷するか、原稿データの下に印刷するかを選択します。

☑…印刷データの上に印刷する

☐…印刷データの下に印刷する

❸［先頭ページのみ(I)］

チェックボックスをクリックして、スタンプをどのページに印刷するかを選択します。

☑…先頭のページにのみスタンプを印刷する

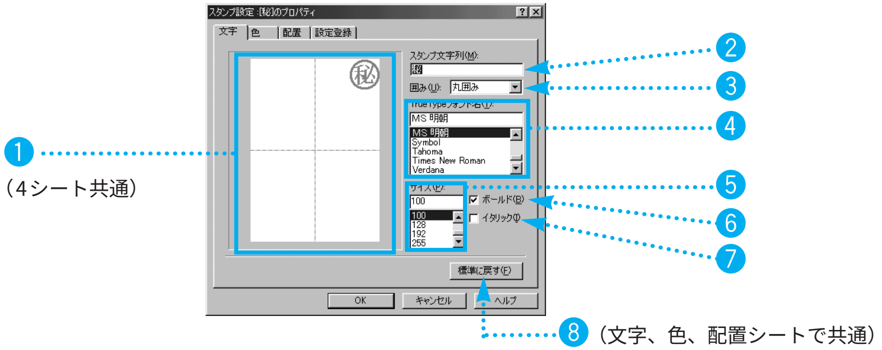
☐…全ページにスタンプを印刷する

❹ [スタンプ設定(Z)...]	選択しているスタンプの設定内容（スタンプ設定のプロパティ）を表示します。スタンプ設定のプロパティでは、設定の変更をしたり新しいスタンプを登録することもできます。 **スタンプ設定のプロパティ→P.33**
❺ **[背景(B)]**	あらかじめ登録されている背景を印刷します。[▼]をクリックして目的の背景を選択します。背景を印刷したくないときは「なし」を選択します。この場合は、[先頭ページのみ(K)]はグレー表示になって設定できなくなります。
❻ **[先頭ページのみ(K)]**	チェックボックスをクリックして、背景をどのページに印刷するかを選択します。 ☑…先頭のページにのみ背景を印刷する ☐…全ページに背景を印刷する
❼ [背景設定(X)...]	選択している背景の設定内容（背景設定のプロパティ）を表示します。背景設定のプロパティでは、設定の変更をしたり新しい背景を登録することもできます。 **背景設定のプロパティ→P.37**
❽ **プレビュー画像**	用紙にスタンプや背景がどのように印刷されるかを確認することができます。

◆スタンプ設定のプロパティ

スタンプ/背景シートで [スタンプ設定(Z)...] をクリックすると表示されます。スタンプ設定のプロパティは、新しいスタンプを作成する画面です。文字、色、配置、設定登録の4枚のシートで構成されます。

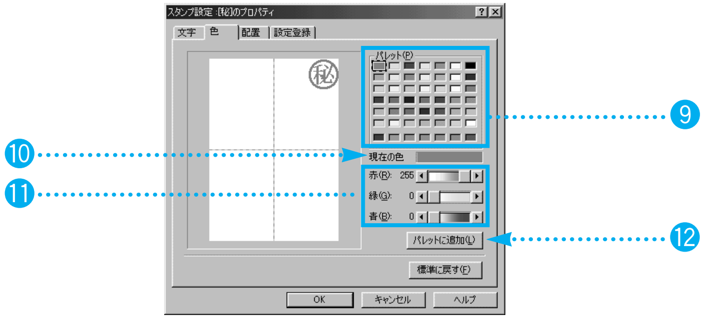
文字シート…スタンプ設定のプロパティで最初に表示される画面です。



設定項目の説明	以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。
❶ **プレビュー画面**	スタンプがどのように印刷されるか確認することができます。
❷ **[スタンプ文字列(M)]**	スタンプに使用する文字を入力します。
❸ **[囲み(U)]**	スタンプ文字列を囲む枠の種類を選択できます。[枠囲み]を選択すると四角い枠で囲まれ、[丸囲み]を選択すると円で囲まれ、[丸枠囲み]を選択すると角に丸みのついた四角い枠で囲まれます。囲みが必要ないときは「なし」を選択します。
❹ **[TrueTypeフォント名(T)]**	スタンプに使用する文字の種類（フォント）を選択します。
❺ **[サイズ(P)]**	スタンプに使用する文字の大きさを選択します。
❻ **[ボールド(B)]**	スタンプに使用する文字を太字（ボールド）にしたいときは、チェックボックスをクリックしてオン（☑）の状態にします。
❼ **[イタリック(I)]**	スタンプに使用する文字を斜体（イタリック）にしたいときは、チェックボックスをクリックしてオン（☑）の状態にします。
❽ [標準に戻す(F)]	各項目の設定を初期の状態（スタンプ文字列が設定されていない状態）に戻します。

> **メモ**
> **ここで使用している画面は、スタンプ/背景シートの[スタンプ(M)]で「秘」を選択している場合のものです。「なし」が選択されているときは、プレビュー画面にはなにも表示されません。**

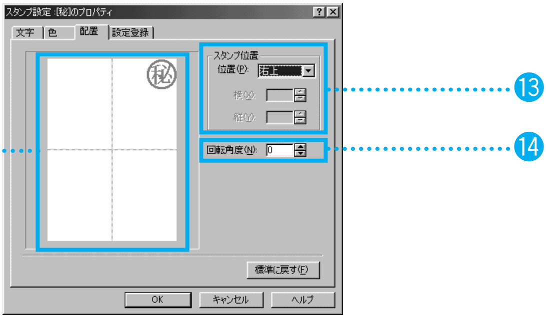
色シート…[色]タブをクリックすると表示されます。



⑨ **[パレット(P)]**	スタンプに使用する色を選択します。パレットにはあらかじめ42種類の色が登録されています。また、最下段の7種類は作成した色を登録できます。
⑩ **[現在の色]**	現在設定されているスタンプの色を表示します。
⑪ **[赤(R)]、[緑(G)]、[青(B)]**	[現在の色]（⑩）に表示されている色の、RGB（赤、緑、青）の割合を表示します。各色のスライドバーを左右にドラッグして、好みの色を作成することも可能です。作成した色は[パレット(P)]（⑨）に登録できます。
⑫ 	ユーザーが作成した色を[パレット(P)]（⑨）に登録するときにクリックします。 新しい色を作成する場合は、[赤(R)]、[緑(G]、[青(B)]（⑪）で好みの色を作成したあと、このボタンをクリックします。パレット上の空いている場所に左から順に登録されます。 既に登録されている場所に新しい色を上書きする場合は、あらかじめ[パレット(P)]の登録したい場所をクリックしてから、新しい色を作成し、このボタンをクリックしてください。

配置シート…[配置]タブをクリックすると表示されます。

このプレビュー画面でのみ、マウスのドラッグでスタンプ位置を変えることができます。



---

⑬ [スタンプ位置]

スタンプを印刷する位置を指定します。指定のしかたは次のいずれかの方法があります。

- **おおまかな位置を選択する**
  [位置(P)]の をクリックして「中央」「左上」「右上」「左下」「右下」を選択します。
- **縦横の座標位置を指定する**
  [位置(P)]の をクリックして「座標指定」を選択します。[横(X)][縦(Y)]のグレー表示が解除されますので、入力欄に直接数値を入力するか、 をクリックして数値を変更します。原点(0,0)は用紙の中央になります。
- **プレビュー画面でスタンプをドラッグする**
  配置シートのプレビュー画面にマウスポインタを移動すると十字型（+）に変わります。マウスポインタをスタンプに合わせて、左ボタンを押しながら移動すると、スタンプの位置が変わります。目的の位置でマウスの左ボタンを離します。

---

⑭ [回転角度(N)]

スタンプをどのような角度で配置するかを指定します。入力欄に直接数値を入力するか、 をクリックして数値を変えます。-180〜180の範囲で指定できます。負（−）の数値を入力すると右回りに回転し、正の数値を入力すると左回りに回転します。

設定登録シート…[設定登録]タブをクリックすると表示されます。

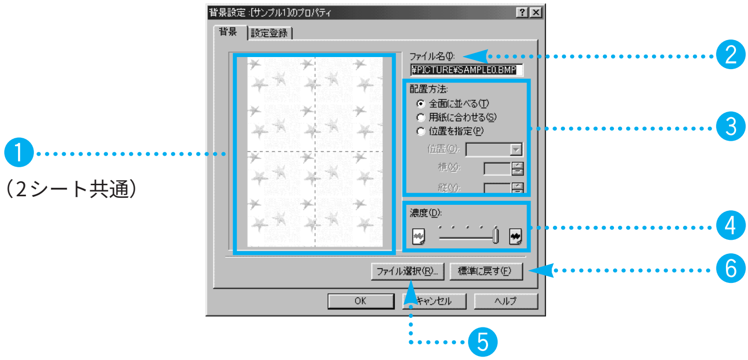


⑮ **[タイトル(T)]**	プレビュー画面に表示されているスタンプ設定を保存するときのタイトルを入力します。
⑯ **タイトル一覧**	登録されているタイトル一覧が表示されます。 一覧でタイトルを選択すると、 選択したタイトルが[タイトル(T)]に表示されます。このとき、タイトルの設定状態はプレビュー画面には反映されません。
⑰ 	設定した内容のスタンプを保存するときにクリックします。登録したスタンプは、スタンプ/背景シートの[スタンプ(M)]で選択できるようになります。
⑱ 	不要になったスタンプを削除したいときにクリックします。

◆背景設定のプロパティ

スタンプ/背景シートで 背景設定(X)... をクリックすると表示されます。背景設定のプロパティは、新しい背景を作成する画面です。背景、設定登録の2枚のシートで構成されます。

背景シート…背景設定のプロパティで最初に表示される画面です。



設定項目の説明	以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。
❶ **プレビュー画面**	背景がどのように印刷されるか確認することができます。
❷ **[ファイル名(I)]**	背景に使用している画像のファイル名が表示されます。スタンプ/背景シートの[背景(B)]で「なし」を設定している場合は、何も表示されません。
❸ **[配置方法]**	背景の画像をどのように配置するかを設定します。ラジオボタンをクリックして、いずれかを選択します。 全面に並べる(T) …… 用紙の左上から右下方向に、画像のパターンをくり返して配置します。 用紙に合わせる(S) … 用紙サイズに合わせて画像を拡大し、用紙サイズいっぱいに配置します。 位置を指定(P) ……… 位置を指定して配置します。

・**おおまかな位置を選択する**

[位置(O)]の ▼ をクリックして「中央」「左上」「右上」「左下」「右下」を選択します。

・**縦横の座標位置を指定する**

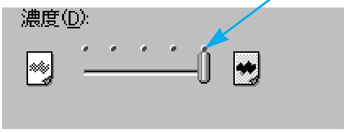
[位置(O)]の ▼ をクリックして「座標指定」を選択します。[横(X)][縦(Y)]のグレー表示が解除されますので、入力欄に直接数値を入力するか、 をクリックして数値を変更します。原点(0,0)は用紙の中央になります。

・**プレビュー画面で背景をドラッグする**

配置シートのプレビュー画面にマウスポインタを移動すると十字型（＋）に変わります。マウスポインタを背景に合わせて、左ボタンを押しながら移動すると、背景の位置が変わります。目的の位置でマウスの左ボタンを離します。

❹ [濃度(D)]

スライドバーを左右に移動して背景の印刷濃度を選択します。



右に行くほど元の濃度に近くなり、左へ行くほど濃度は薄くなります。（右端に設定すると、元の画像の濃度のまま印刷されます）

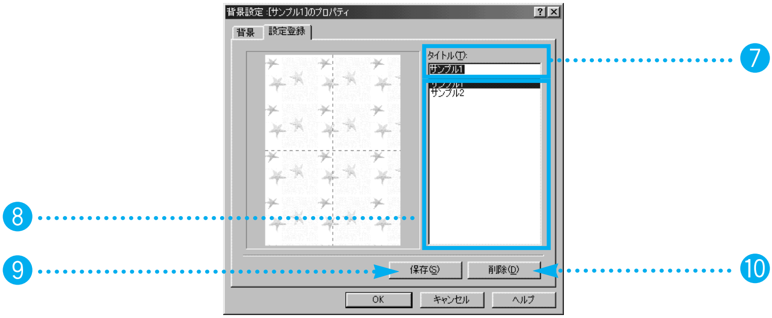
❺ [ファイル選択(R)...]

背景に使用する画像データを選択するときにクリックします。クリックすると、画像ファイル選択ダイアログボックスが表示されます。ここで選択したファイル名は［ファイル名(I)］❷ に表示されます。使用可能な画像ファイルは、ビットマップファイル（＊.bmp）のみです。

❻ [標準に戻す(F)]

各項目の設定を初期の状態（背景が設定されていない状態）に戻します。

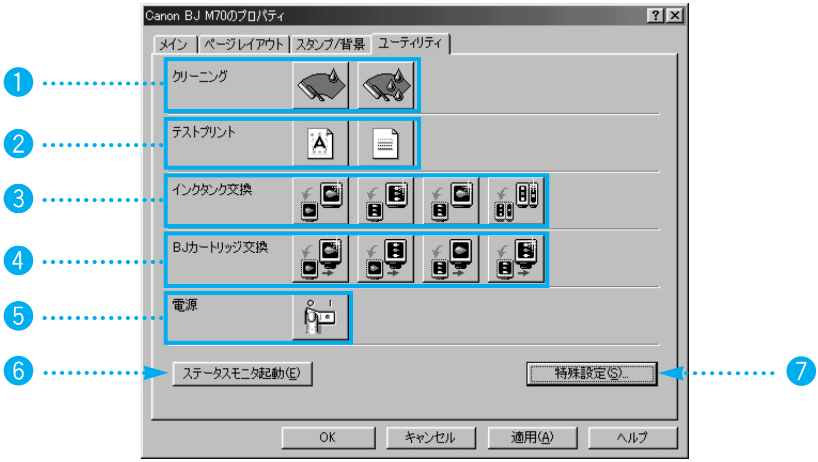
設定登録シート…[設定登録]タブをクリックすると表示されます。



❼ **[タイトル(T)]**	プレビュー画面に表示されている背景設定を保存するときのタイトルを入力します。
❽ **タイトル一覧**	登録されているタイトル一覧が表示されます。 一覧でタイトルを選択すると、 選択したタイトルが[タイトル(T)]に表示されます。このとき、タイトルの設定状態はプレビュー画面には反映されません。
❾ 保存(S)	設定した内容の背景を保存するときにクリックします。登録した背景は、スタンプ/背景シートの[背景(B)]で選択できるようになります。
❿ 削除(D)	不要になった背景を削除したいときにクリックします。

◆ユーティリティシート

[ユーティリティ]タブをクリックすると表示されます。
BJカートリッジのメンテナンスや、電源に関する設定を行うことができます。
目的のアイコンをクリックし、メッセージが表示されたら。[OK]をクリックします。



設定項目の説明	以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。
❶ **[クリーニング]**	プリントヘッドの目詰まりを取りたいときに選択します。

…クリーニングを行う

…ヘッドリフレッシングを行う

お願い **ヘッドリフレッシングは大量のインクを消費します。クリーニングを行っても印刷が改善されないときにのみ行ってください。**

❷ **[テストプリント]**	テストプリントを実行します。

…デモパターンを印刷

…ノズルチェックパターンを印刷

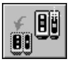
❸ [インクタンク交換]

新しいインクタンク（インクカートリッジ）に交換するときに選択します。実行すると、カートリッジホルダが交換位置に移動します。

…ブラックBJカートリッジのインクを交換する

…カラーBJカートリッジのカラーインクを交換する

…カラーBJカートリッジのブラックインクを交換する

…カラーBJカートリッジのカラーインクとブラックインクの両方を交換する

❹ [BJカートリッジ交換]

BJカートリッジを交換するときに選択します。実行すると、カートリッジホルダが交換位置に移動します。

…新しいブラックBJカートリッジに交換する

…カラーBJカートリッジに交換する

…ブラックBJカートリッジに交換する

…新しいカラーBJカートリッジに交換する

❺ [電源]

プリンタの電源に関する設定をします。

…プリンタの電源を切る

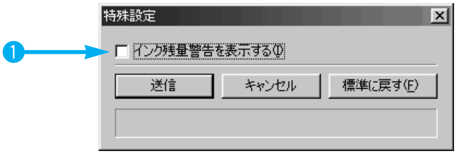
❻ 

BJステータスモニタ（→P.57）を起動します。

❼ 

特殊設定ダイアログボックスを表示します 。

次のような画面が表示されます。



❶…インク残量警告を表示したいときは、チェックボックスをクリックしてマークをつけ、［送信］ボタンをクリックします。

メモ

[インク残量警告を表示する]にチェックマークをつけ、オンの状態にすると、BJステータスモニタにインク残量を警告するアイコンやメッセージが表示されます。→P.59

◆クオリティシート（オートパレットのプロパティ）

設定画面を開いて、［オートパレット詳細(E)...］をクリックすると、現在選択されているオートパレットのプロパティが表示されます。クオリティシートはその最初に表示される画面です。



設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

❶ **[BJカートリッジ(C)]**	メインシートにある同項目(P.21)と同じです。
❷ **[グレースケール印刷(G)]**	メインシートにある同項目(P.21)と同じです。
❸ **[用紙の種類(O)]**	メインシートにある同項目(P.21)と同じです。

❹ **[給紙方法(B)]**

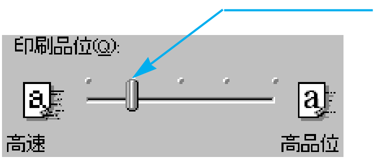
給紙方法を変更したいときは、［▼］をクリックして一覧から選択します。

オートシートフィーダ → シートフィーダから給紙する

手差し → シートフィーダに用紙を1枚セットする

❺ **[印刷品位(Q)]**

スライドバーを左右に移動して印刷品位を選択します。



右に行くほど品位は高くなり、左へ行くほど品位よりも高速性が優先されるようになります。

❻ [ディザリング(D)]

ハーフトーン（中間調）の画像の表現のしかたを選択します。次の4つから目的のものをクリックします。

☑ 自動（R）…原稿上の画像データを自動判別して、適切なディザリング方法に切りかえながら印刷する



…印刷の品質よりも高速性を重視したいとき



…画像の色の境界をくっきり見せたいとき



…グラデーションをきれいに表現し、微妙な色合いを出したいとき

❼ [イメージデータ補正(V)]

写真やグラフィックなどの画像（イメージ）データを拡大すると、印刷結果にジャギー（ギザギザ）が発生することがあります。イメージデータ補正を行うと、画像をなめらかに補正して印刷できます。

イメージデータ補正のオン、オフはチェックボックスをクリックして選択できます。

☑ …イメージデータ補正を行う（オン）

☐ …イメージデータ補正を行わない（オフ）

❽ [フォトデータ補正(P)]

デジタルカメラやスキャナなどで入力した画像の色合いを補正して印刷します。蛍光灯や白熱灯などの影響で起こる色かぶりや露出オーバー、露出アンダー気味の画像データに効果があります。（バックグラウンド印刷がオンの状態のときのみ、設定することができます。）

フォトデータ補正のオン、オフはチェックボックスをクリックして選択できます。

☑ …フォトデータ補正を行う（オン）

☐ …フォトデータ補正を行わない（オフ）

❾ [ページ内一括(E)]

フォトデータ補正がオンのとき、補正の対象となる画像を選択します。

☑ …1ページ内に貼り付けられている画像をまとめて補正する（オン）

☐ …個々の画像ごとに補正する（オフ）

メモ

- **通常はオフの状態のほうが、個々の画像に適した補正ができます。しかし、切り抜きや回転などが加えられた画像には適切な補正ができません。このような場合は、オンの状態にしてください。**
- **[ページ内一括(E)]は、フォトデータ補正がオンの状態のときのみ、設定することができます。**

◆特殊効果シート（オートパレットのプロパティ）

オートパレットのプロパティで、[特殊効果]タブをクリックすると表示される画面です。



設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

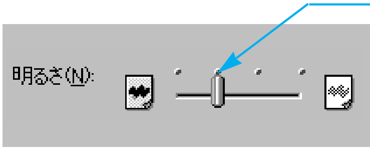
❶ [イラストタッチ(P)]

256色以上の画像データをイラストタッチの画像に加工して印刷できます。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

 …画像をイラストタッチに加工する（オン）

 …画像をイラストタッチに加工しない（オフ）

画像の明るさは、4段階で調整することができます。スライドバーを左右に移動して明るさを調整します。



右に行くほど明るくなり、左へ行くほど暗くなります。

メモ　**[イラストタッチ]と[単色効果]とを組み合わせて設定することもできます。**

メモ

ページレイアウトシートの[バックグラウンド印刷]がオフの状態になっているときは、特殊効果シートのすべての機能はグレー表示になって設定できなくなります。

❷ [単色効果(T)]

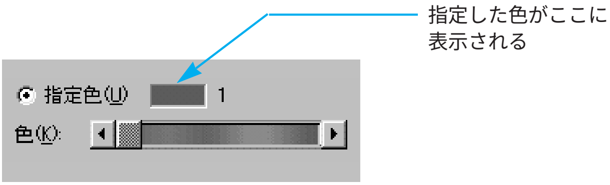
256色以上の画像データをセピアなどの単色に加工して印刷できます。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

☑ …画像に単色効果を加える（オン）

☐ …画像に単色効果を加えない（オフ）

色の指定のしかたは次のいずれかの方法があります。

- **4色の中から色を選択する**
  ラジオボタンをクリックして、「セピア」「ブルー」「ピンク」「グリーン」のいずれかを選択します。
- **好きな色を指定する**
  ラジオボタンをクリックして[指定色(U)]を選択します。色のスライドバーを移動するか ◀ ▶ クリックして色を指定します。



メモ

グレースケール印刷がオンの状態のとき、あるいは、[BJカートリッジ]に[ブラック]が選択されているときは、[単色効果]を設定することはできません。

◆色設定シート（オートパレットのプロパティ）

オートパレットのプロパティで、[色設定]タブをクリックすると表示される画面です。

色補正がオンのときの［色設定］シート



設定項目の説明

以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。

❶ [色補正(U)]

チェックボックスをクリックしてプリンタドライバで色補正を行うかどうか選択ができます。

☑ …色補正をする（オン）

☐ …色補正をしない（オフ）

メモ

[色補正(U)]がオンの状態のとき、[ICMを使用(I)][カラーバランス][マッチング方法(X)][ガンマ係数(G)]の設定ができます。

❷ [ICMを使用(I)]

Windows 98の色補正機能であるICM (Image Color Management) を使用して補正を行うかどうか選択ができます。

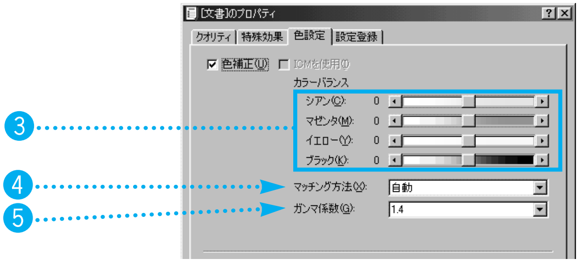
☑ …ICMを使って色補正をする（オン）

☐ …プリンタドライバで色補正を行う（オフ）

メモ

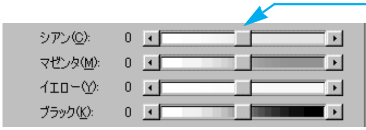
- **[ICM]はWindows 98の環境でICMに対応しているアプリケーションソフトを使用している場合のみ使用できます。また、バックグラウンド印刷がオフの場合など、他の設定によっては使用できない場合があります。詳細については、ヘルプを参照してください。**
- **[ICMを使用(I)]がオンの状態のとき、[カラーバランス][マッチング方法(X)][ガンマ係数(G)]はグレー表示になって設定できなくなります。**

色補正がオンのときの［色設定］シート



❸ **[カラーバランス]**

各色のスライドバーを左右に移動するか、◀ ▶ をクリックして濃淡を調節します。



右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。
-50～50(1単位)の幅で調整できます。

❹ **[マッチング方法(X)]**

色の表現のしかたを設定します。▼ をクリックして一覧から選択します。

写真 → 中間色を重視して印刷するとき

グラフィックス → 原色をあざやかに印刷するとき

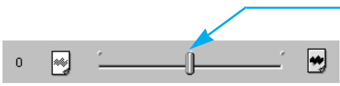
自動 → 画像データを自動判別して最適なマッチング方法を選択するとき

❺ **[ガンマ係数(G)]**

色のコントラストを設定します。▼ をクリックして一覧から選択します。数値が大きくなるほど印刷結果は暗くなり、明るい部分のコントラストは強く、暗い部分のコントラストは弱くなります。

❻ **[濃度(N)]**

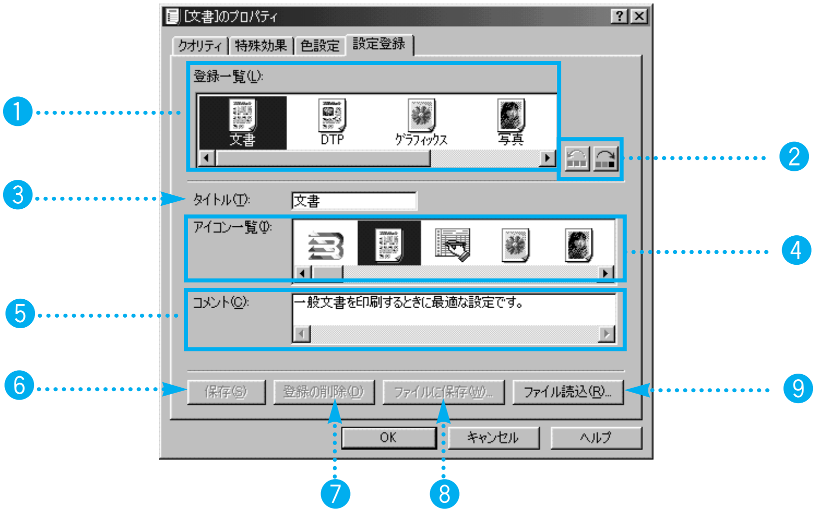
スライドバーを左右に移動して印刷の濃さを調節します。



右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。
-50～50(1単位)の幅で調整できます。

◆設定登録シート（オートパレットのプロパティ）

オートパレットのプロパティで、[設定登録]タブをクリックすると表示される画面です。



設定項目の説明	以下の項目の詳細はヘルプも参照してください。
❶ [登録一覧(L)]	すでに登録してあるオートパレットのタイトル、アイコン、コメントを変更したいときは、ここで対象となるオートパレットを選択します。また、不要なオートパレットを削除するとき、表示順序を変えたいとき、オートパレットをファイルとして保存したいときも、ここで対象となるアイコンを選択します。
❷ アイコン移動ボタン	[オートパレット(M)]に表示されるアイコンの順序を変えます。  …[登録一覧(L)]で選択しているアイコンをひとつ前に移動します。  …[登録一覧(L)]で選択しているアイコンをひとつ後ろに移動します。
❸ [タイトル(T)]	新しく登録するオートパレットのタイトルをここに入力します。また、[登録一覧(L)]で既存のオートパレットを選ぶと、ここにタイトルが表示され、修正できます。

❹ **[アイコン一覧(I)]**	新しく登録するオートパレットのアイコンを選択します。また、[登録一覧(L)]で既存のオートパレットを選ぶか、メインシートの現在の設定で「〜から変更」のアイコンを右クリックし、[名前を付けて保存(A)]を選択すると、別のアイコンに変更できます。
❺ **[コメント(C)]**	新しく登録するオートパレットの内容がわかるように、説明文を入力します。また、[登録一覧(L)]で既存のオートパレットを選ぶか、メインシートの現在の設定で「〜から変更」のアイコンを右クリックし、「名前を付けて保存(A)」を選択すると、ここにコメントが表示され、内容を修正できます。
❻ 保存(S)	新しいオートパレットの設定を、指定したタイトル、アイコン、コメントで保存し、メインシートの[オートパレット(M)]から選択できるようにします。
❼ 登録の削除(D)	[登録一覧(L)]で選択しているオートパレットを削除します。
❽ ファイルに保存(W)...	[登録一覧(L)]で選択しているオートパレットをファイルに保存します。
❾ ファイル読込(R)...	ファイルに保存したオートパレットを読込んで、[オートパレット(M)]から選択できるようにします。

BJバックグラウンドモニタの機能

ＢＪバックグラウンドモニタは、バックグラウンドで行われている印刷処理の進行状況を確認するものです。印刷待ちの文書の順番を変更したいとき、文書を指定して印刷を中止したいときにも使います。

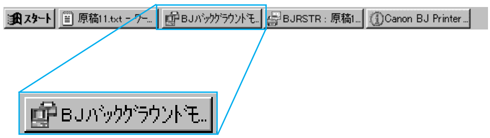
お願い
BJバックグラウンドモニタはプリンタのプロパティの ページレイアウトシートにある[バックグラウンド印刷(B)]がオフになっているときは使用できません。

メ モ
BJバックグラウンドモニタには、このほかデーター時保管用のディレクトリやアプリケーションソフトの処理に対するバックグラウンド印刷の優先度などを設定する機能があります。
これらの詳細については、BJバックグラウンドモニタの「ヘルプ(H)」メニューの「ヘルプ(H)」を参照してください。

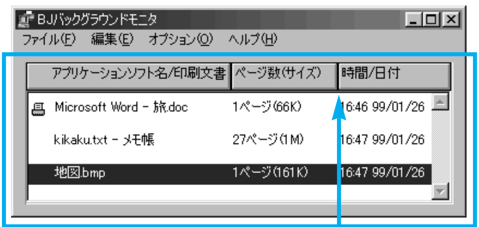
◆BJバックグラウンドモニタの見かた

[バックグラウンド印刷(B)]がオンになっているときは、 印刷を開始すると自動的にBJバックグラウンドモニタが起動し、タスクバーにボタンが表示されます。

1 **BJバックグラウンドモニタを開くときは、タスクバーのボタンをクリックします。**



BJバックグラウンドモニタに、印刷中、印刷待ちの文書の名前が一覧で表示されます。



表示項目の内容

■アプリケーションソフト名/印刷文書
文書ファイル名が表示されます。
印刷中の文書には がつきます。

■ページ数(サイズ)
ページ数とbyte数で文書サイズを表示します。

■時間/日付
印刷を実行した日時を表示します。

メ モ
境界線にポインタを置いてドラッグすると、項目の幅を変更できます。

いろいろな機能

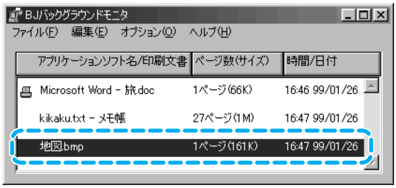
◆印刷する順番を変えるには

BJバックグラウンドモニタに表示されている印刷待ちの文書の位置を変えて、印刷する順番を変更できます。

お願い

- 印刷中の文書の順番は変えることができません。
- 印刷の順番を変える操作の間は、印刷が一時的に止まります。

1 順番を変えたい文書の上にマウスポインタを置きます。



2 マウスの左ボタンを押したまま、移動したい位置までドラッグします。



3 移動したい位置まできたら、マウスの左ボタンを離します。



◆印刷を中止するには

BJバックグラウンドモニタ上で、特定の文書を選択して印刷の実行を中止できます。印刷中、印刷待ちの文書にかかわらず選択できます。

メモ　**印刷中の文書の中止はBJバックグラウンダでもできます。** →P.55

1

印刷を中止したい文書をクリックします。



2

「編集(E)」メニューから「削除(D)」を選択します。

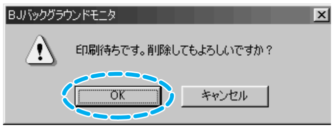
確認のメッセージが表示されます。



3

削除する場合は、[OK] をクリックします。

文書が削除されます。





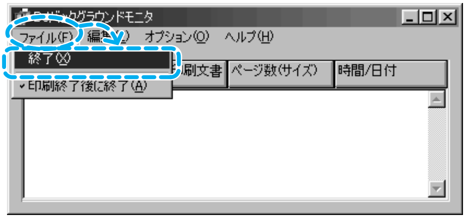
◆BJバックグラウンドモニタを終了するには

作業が終ったら、BJバックグラウンドモニタを終了させてください。

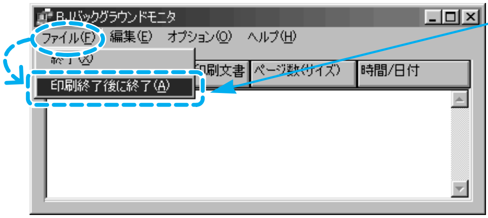
1

「ファイル(F)」メニューの「終了(X)」を選択します。

BJバックグラウンドモニタが終了します。



印刷終了後に自動的に終了したい場合は



「ファイル(F)」メニューの「印刷終了後に終了(A)」を選択し、チェックマーク（✔）がついた状態にして一度終了させます。

以後は、印刷を終了するとBJバックグラウンドモニタは終了するようになります。

BJバックグラウンダの機能

ＢＪバックグラウンダが表示されている間は、印刷を中止したり、一時停止することができます。

メモ

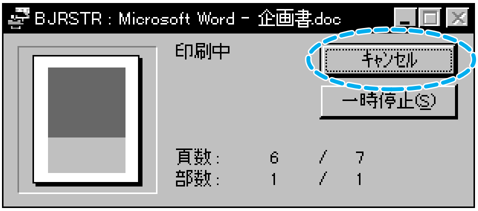
印刷を実行した文書がたくさんあるときは、BJバックグラウンドモニタで印刷を中止してください。
BJバックグラウンドモニタでは、印刷中の文書だけでなく、印刷待ちの文書もキャンセルできます。**（→ P.51）**
また、BJステータスモニタでも実行中の印刷を中止できます。**（→ P.57）**

◆印刷を完全に中止したいときには

1

BJバックグラウンダの
［キャンセル］をクリックします。

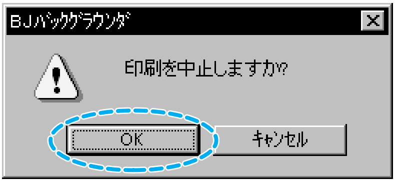
確認のメッセージが表示されます。



2

［OK］をクリックします。

プリンタはそれ以後の印刷を完全に中止します。

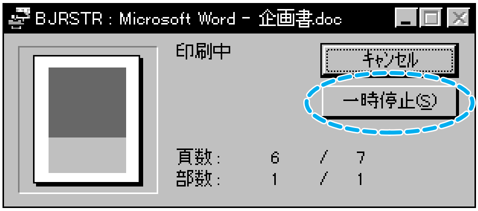


◆印刷を一時的に停止したいときには

1

BJバックグラウンダの
一時停止(S) をクリックします。

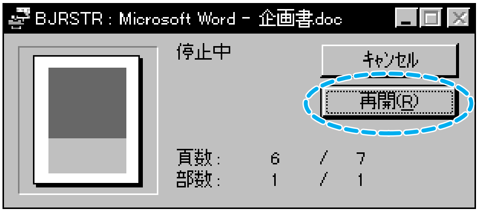
プリンタは処理を停止します。



2

印刷を再開するときは、
再開(R) をクリックします。

プリンタは続きを印刷します。



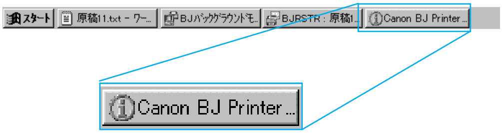
BJステータスモニタの機能

ＢＪステータスモニタはプリンタの状態を画面に表示します。用紙がなくなったり、トラブルが発生すると、エラーや警告のメッセージを表示します。

◆BJステータスモニタの見かた

BJステータスモニタは、印刷を開始すると自動的に起動します。正常に印刷が行われている場合は、タスクバーにボタンが表示されます。

1 **印刷中にBJステータスモニタを開くときは、タスクバーのボタンをクリックします。**

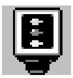


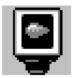
BJステータスモニタが表示されます。

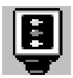


❶ **プリンタの状態や印刷の進行状況を、図とメッセージで表示します。**

❷ **搭載されているBJカートリッジの種類をアイコンで表示します。**


カラー…カラーBJカートリッジを搭載


ブラック…ブラックBJカートリッジを搭載


フォト…カラーBJカートリッジフォトを搭載

※上の図は正常に印刷が行われているときの例です。

印刷が終了すると、自動的に閉じます。

メモ

- **印刷していないときに、BJステータスモニタを開きたい場合は、プリンタドライバの設定画面を開き［ユーティリティ］タブをクリックして、[ステータスモニタ起動(E)] をクリックします。**
- **ユーティリティシートの[特殊設定]で、[インク残量警告を表示する]にチェックマークをつけると、BJステータスモニタに[インク情報]タブが表示されます。**

◆エラーが発生したときには

プリンタに用紙切れや、紙詰まりなどのトラブルが発生すると、BJステータスモニタは自動的にプリンタステータスシートを開きます。

1 **プリンタステータスシートのメッセージや絵を見て、発生しているエラーの状況を確認します。**

メモ

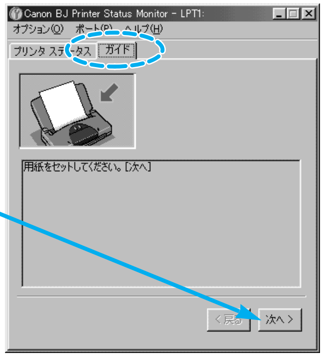
印刷を中止したいときは [印刷中止(C)] をクリックします。確認のメッセージが表示されたら [OK] をクリックします。



2 **[ガイド]タブをクリックして、対処のしかたを確認します。**

メモ

メッセージ表示欄に[次へ]と表示されたときは、[次へ >] をクリックすると続きを読むことができます。[< 戻る] をクリックするとひとつ前の表示に戻ります。



3 **メッセージに従って必要な対処を行います。**

エラーが復旧すると印刷が再開されます。

BJステータスモニタを印刷中、常に開くようにしたいときは

「オプション(O)」メニューの「印刷中常に表示(D)」を選択して、チェック（ ✔ ）がついた状態にしてください。

お願い

BJステータスモニタの詳細については、BJステータスモニタの[ヘルプ(H)]メニューの[トピックの検索(H)]を選択してください。

◆インク残量警告が発生したときには

インクの残りが少なくなると、BJステータスモニタにインク残量を警告するアイコンやメッセージが表示されます。

1 **プリンタステータスシートのメッセージやアイコンを見て、発生しているエラーの状況を確認します。**

残りが少ないインクのアイコンが表示されます。



2 **[インク情報]タブをクリックして、詳しい情報を確認します。**



3 **メッセージに従って必要な対処を行います。**

エラーが復旧すると印刷が再開されます。

メモ

インク残量警告がグレー表示になり、[インク情報]タブが表示されていない場合は、ユーティリティシートの[特殊設定]で、[インク残量警告を表示する]にチェックマークをつけ、オンの状態にしてください。
→P.42

第2章
Macintoshで印刷する

印刷までの流れ

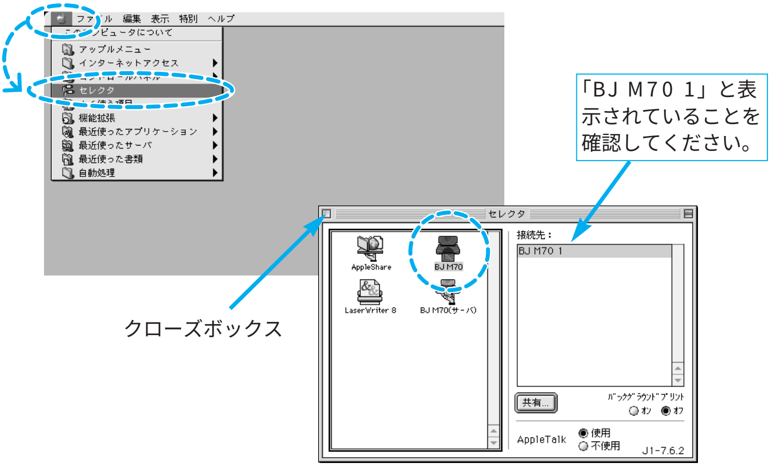
アプリケーションソフトで作成した原稿を印刷するときは、プリンタドライバの設定を確認してから印刷します。

お願い

アプリケーションソフトによっては、設定画面の開きかたや印刷の実行手順が多少違います。お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書も併せて参照してください。

1 まず、プリンタドライバを選択します

◆ アップルメニューから「セレクタ」を選び、[BJ M70]アイコンをクリックします。[接続先]に[BJ M70 1]が選択されているのを確認して、クローズボックスをクリックします。



メモ

プリンタドライバは、一度選択すれば、変更がない限り、選択しなおす必要はありません。

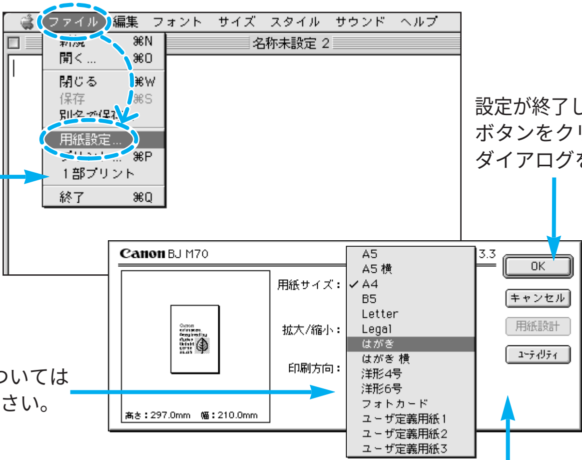
2 印刷する原稿の用紙サイズを選びます

◆ アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「用紙設定...」を選択して、用紙設定ダイアログを開きます。この用紙設定ダイアログで用紙のサイズを選択します。

アプリケーションソフトの「ファイル」メニュー

設定が終了したら、[OK]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

用紙サイズの変更についてはP.72を参照してください。



用紙設定ダイアログ

- **拡大/縮小印刷をするとき**
  [拡大/縮小]の倍率を入力するか、 をクリックしてポップアップメニューから倍率を選択します。

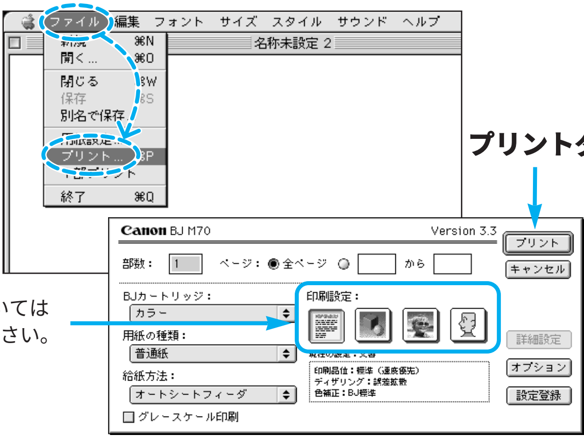
- **印刷の向きを90°回転させて印刷するとき**
  [印刷方向]のアイコンをクリックして、印刷の向きを選択します。

用紙サイズについて

用紙サイズはアプリケーションソフトで文書などを作成するとき、あらかじめ設定しておきます。ただし、この設定は、文書などを作成した後でも変更することができます。

3 印刷する原稿に適したアイコンを選びます

◆ アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択して、プリントダイアログを開きます。このプリントダイアログで最適な印刷設定のアイコンを選択します。



プリントダイアログ

印刷設定の選択については
P.73を参照してください。

・設定と異なるBJカートリッジを使用するとき
[BJカートリッジ]の ⇕ をクリックして、一覧から選択します。

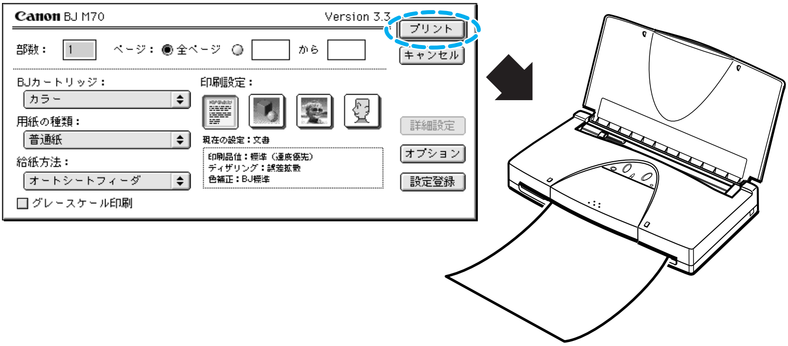
・設定と異なる用紙を使用するとき（はがきや封筒、キヤノン製専用紙）
[用紙の種類]の ⇕ をクリックして、一覧から目的の用紙を選択します。

4 プリンタの電源が入っていること、用紙がセットされていることを確認して…

電源の入れかた、用紙のセットのしかたなどプリンタ本体の機能は「操作ガイド」を参照してください。

5 印刷を開始します

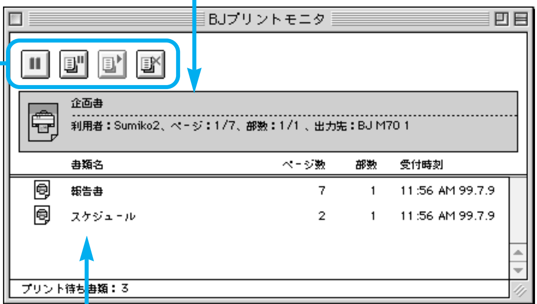
◆ 印刷の実行のしかたもアプリケーションソフトによって違いますが、一般的にはプリントダイアログで［プリント］をクリックすると開始します。



印刷中はこんな画面が表示されます

BJプリントモニタ →P.96
現在印刷している文書の進行状況を表示します。

実行中の印刷を中止したり、一時停止することもできます。



印刷待ちの文書の状況も見ることができます。

［バックグラウンドプリント］がオンの状態（→P.67）

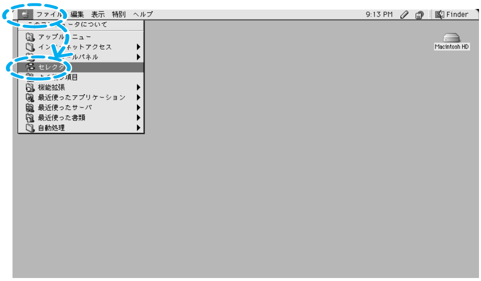
プリンタドライバの選択

印刷を行うには、まず、アップルメニューの「セレクタ」で、プリンタドライバを選択します。

お願い ここでは、Macintosh1台でプリンタを使う場合の手順を説明しています。ネットワーク接続でプリンタを使う場合は、「ネットワーク接続でのプリンタ活用」（→P.102）を参照してください。

1

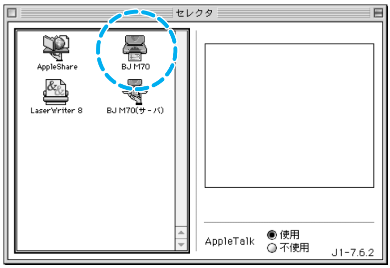
アップルメニューから「セレクタ」を選択します。



2

[BJ M70]アイコンをクリックします。

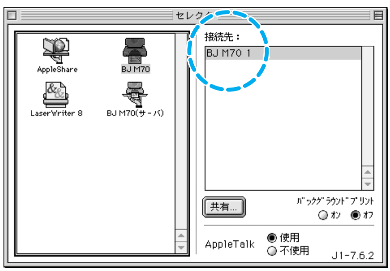
メモ [BJ M70]アイコンが表示されないときは、プリンタドライバのインストールが正しく行われたかどうかを確認してください。
→「かんたんスタートガイド」



3

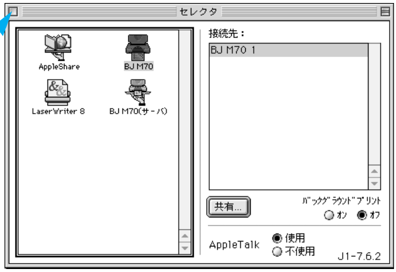
[接続先]で[BJ M70 1]が選択されているのを確認します。

メモ [BJ M70 1]が表示されないときは、プリンタの電源がオンになっているかどうかを確認してください。



4 クローズボックスをクリックし、セレクタを閉じます。

クローズボックス



メモ

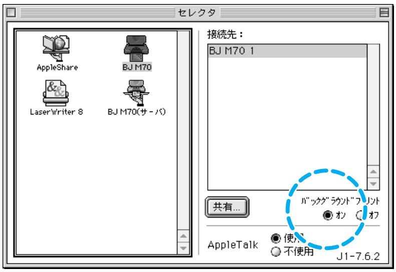
プリンタドライバは、一度選択すれば、変更がない限り、選択しなおす必要はありません。

バックグラウンド印刷を行うときは

[バックグラウンドプリント]を[オン]にします。

[オン]にすると、印刷処理がバックグラウンドで処理されるため、印刷中でもアプリケーションソフトを使用することができます。これをバックグラウンド印刷といいます。

また、[バックグラウンドプリント]を[オン]にすると、BJプリントモニタで印刷の進行状況を確認することができます。(→P.96)



メモ

[バックグラウンドプリント]を[オフ]にすると、印刷が終了しない限り、アプリケーションソフトを使用することはできません。

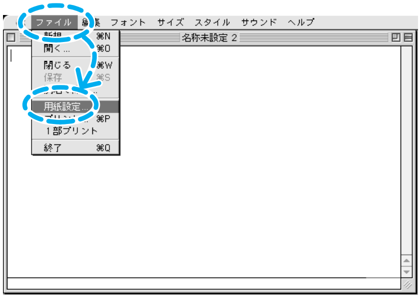
設定画面を開く

用紙のサイズや印刷方法などは、プリンタドライバの設定画面で設定します。
設定画面には、用紙設定ダイアログとプリントダイアログの2つのダイアログがあります。

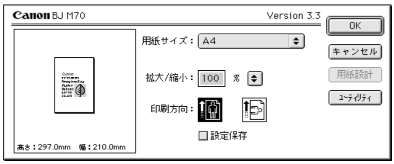
お願い　**メニュー名や印刷の画面は、アプリケーションソフトによって少しずつ違います。お使いになっているアプリケーションソフトのマニュアルも併せて参照してください。**

◆用紙設定ダイアログを開く

1　**アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「用紙設定...」を選択します。**



用紙設定ダイアログが表示されます。



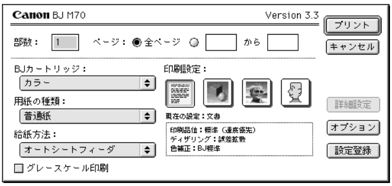
メモ　**このダイアログで、用紙のサイズや印刷の向きなどを設定します。**
ダイアログを閉じるときは、OK または キャンセル をクリックします。

◆プリントダイアログを開く

1 **アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。**



プリントダイアログが表示されます。



メモ

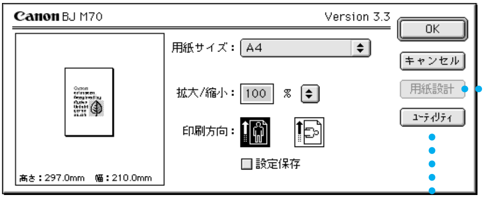
このダイアログで、印刷の品質や色の設定などを設定します。
ダイアログを閉じるときは、［キャンセル］または［プリント］(印刷を開始する)をクリックします。

設定画面の構成

プリンタドライバの設定画面（用紙設定ダイアログとプリントダイアログ）のボタンをクリックしたり、プルダウンメニューの項目を選択すると、より詳細な印刷設定を行うための画面やプリンタのメインテナンスを行うための画面が表示されます。それぞれの画面の設定項目の説明は指定ページを参照してください。

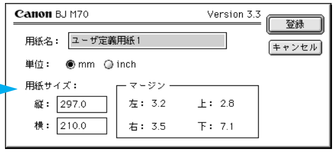
設定画面を開く→P.68

用紙設定ダイアログ→P.78



[用紙設計]ボタンをクリック

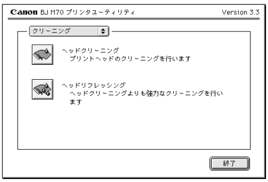
用紙設計ダイアログ→P.79



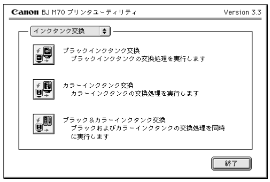
[ユーティリティ]ボタンをクリック

プリンタユーティリティダイアログ→P.80

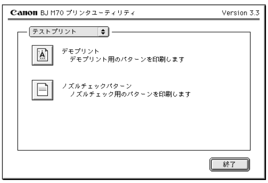
クリーニングパネル→P.80



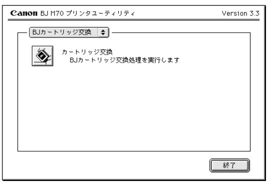
インクタンク交換パネル→P.81



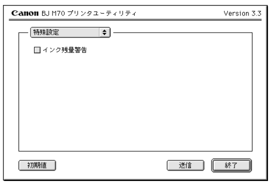
テストプリントパネル→P.80



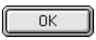
BJカートリッジ交換パネル→P.82



特殊設定パネル→P.82



◆ボタンの説明



………設定した内容を有効にして、設定画面を閉じます。



………設定した内容を無効にして、設定画面を閉じます。

設定画面を開く→P.69

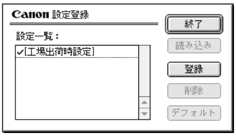
プリントダイアログ→P.83



[詳細設定]ボタンをクリック

[オプション]ボタンをクリック

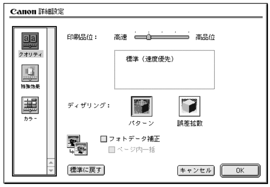
[設定登録]ボタンをクリック



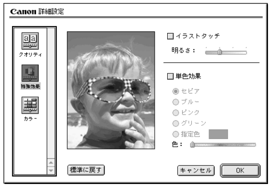
設定登録ダイアログ→P.94

詳細設定ダイアログ→P.85

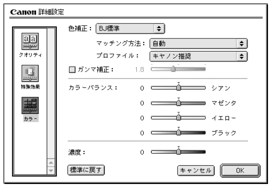
クオリティパネル→P.85



特殊効果パネル→P.87

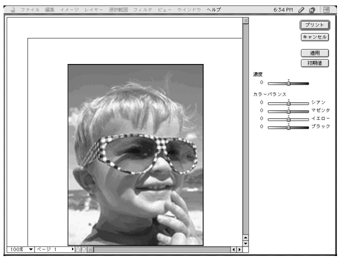


カラーパネル→P.89





出力先で[プレビュー]を選択したとき



オプション設定ダイアログ→P.91

プレビューダイアログ→P.93

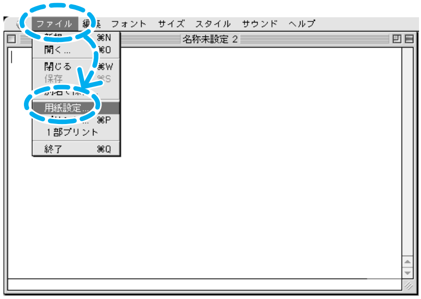
用紙サイズの変更

用紙サイズの設定は、アプリケーションソフトで文書などを作成するとき、はじめに設定しておきます。また、この設定は、文書などを作成した後でも変更することができます。

1

アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「用紙設定...」を選択します。

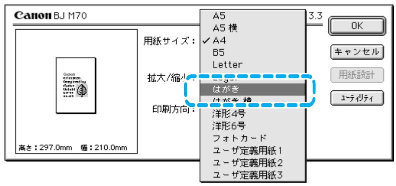
> **メモ**
> **アプリケーションソフトによっては、「ファイル」メニューの「プリント...」を選択し、さらにプリントダイアログの[用紙設定]ボタンをクリックして、用紙設定ダイアログを開く場合があります。**



2

用紙サイズを選択します。

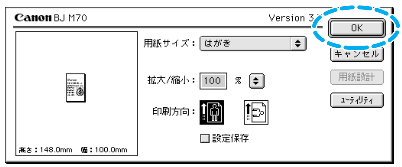
ここでは例として「はがき」を選択しています。設定が終了したら OK をクリックします。



> **お願い**
> **用紙のセットのしかたは「操作ガイド」を参照してください。プリンタにはプリンタドライバで選択したサイズの用紙をセットしてください。実際にセットした用紙のサイズが異なると正しく印刷されないことがあります。**

3

OK ボタンをクリックします。



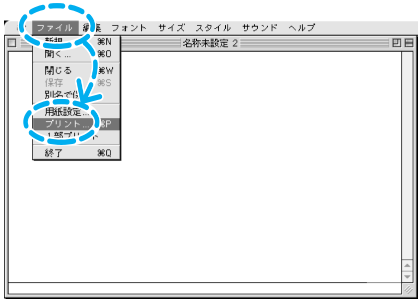
簡単な印刷設定

プリントダイアログには印刷の目的や原稿の種類に適した、おすすめの印刷設定があらかじめ登録されています。ここでは、この印刷設定を使った簡単な設定のしかたを説明します。

◆BJカートリッジの選択

1

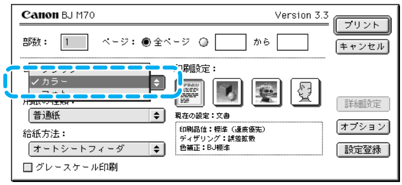
アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。



2

[BJカートリッジ]項目をクリックして、プリンタにセットされているBJカートリッジの種類を選択します。

[ブラック][カラー][フォト]のいずれかを選択します。



メモ

ブラックBJカートリッジの場合は[ブラック]を、カラーBJカートリッジの場合は[カラー]を、カラーBJカートリッジフォトの場合は[フォト]を選択します。

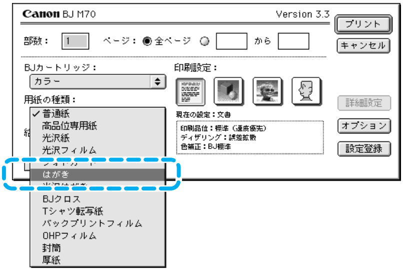
◆用紙の種類の選択

お願い

用紙の種類によって取り扱いかたや、プリンタへのセット方法、印刷後の取り扱いに違いがあります。詳細については「操作ガイド」を参照してください。
プリンタにはプリンタドライバで設定した用紙の種類と同じものをセットしてください。実際にセットした用紙の種類が違う場合、印刷結果が損なわれるおそれがあります。

1

[用紙の種類]項目をクリックして、目的の用紙を選択します。



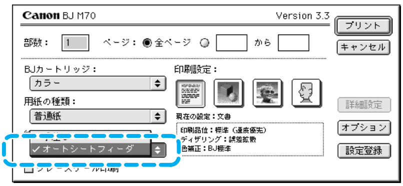
◆給紙方法の確認

用紙の種類によっては、給紙の方法が異なります。用紙に合った給紙方法になっているかをここで確認します。

1

[給紙方法]の項目を確認します。

給紙の方法が違う場合は、[給紙方法]項目をクリックして、用紙に合った給紙方法を選択してください。



用紙に合った給紙方法→「操作ガイド」

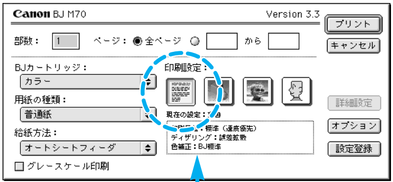
◆印刷設定の選択

印刷目的にあった印刷設定アイコンをクリックするだけで、印刷の品質や色の調整など、細かい印刷条件をひとまとめに設定することができます。

1

[印刷設定]でアイコンを選択します。

普通紙に文字中心の原稿を印刷する場合は、[文書]のままできれいに印刷できます。
絵や写真を印刷するときは下の囲みを参照して、適切なアイコンを選択してください。



ここには現在の設定が表示されます。

●印刷設定のアイコン

 **（文書）**………………ワープロ文書など、文字中心の原稿を標準的な品質で印刷します。

 **（グラフィックス）**…グラフや色の境界がはっきりしたCG（コンピュータグラフィックス）などに向いています。

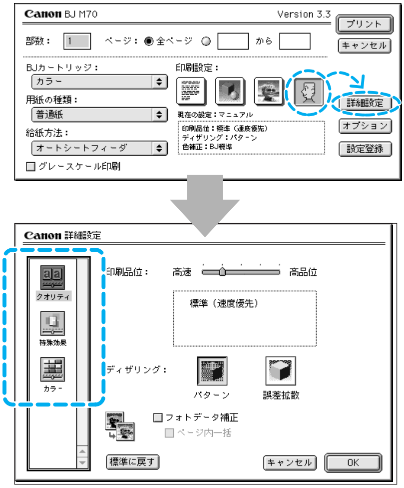
 **（写真）**………………写真やグラデーションを多用したグラフィックスに向いています。

 **（マニュアル）**……お好みに応じて、印刷条件を細かく設定して印刷できます。設定のしかたについては、「設定内容の変更（マニュアル）」（→P.76）を参照してください。

◆設定内容の変更（マニュアル）

（マニュアル）アイコンを使うと、印刷の品質、ディザリング、色補正、カラーバランスなどの印刷条件を細かく設定することができます。

① **アイコンをクリックし、 詳細設定 をクリックします。**



② **印刷の条件を設定します。**

[クオリティ]、[特殊効果]、[カラー]アイコンを必要に応じてクリックし、画面を切り替えます。

③ **設定が終了したら、 OK をクリックします。**

新しい設定が現在の設定になります。

◆設定内容の登録

設定を変更したままでも印刷は実行できますが、変更した設定に名前をつけて、新しい印刷設定として登録しておくことができます。

① **設定登録 をクリックします。**

設定登録ダイアログが表示されます。このダイアログで登録を行います。

設定登録ダイアログ→P.94

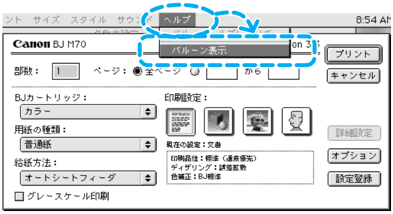


バルーンヘルプの見かた

操作のしかたがわからなくなったり、設定項目に関する説明が知りたいときは、画面上でバルーンヘルプを見ることができます。

1

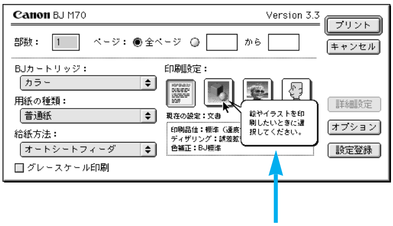
「ヘルプ」メニューの「バルーン表示」を選択します。



2

説明を見たいボタンや項目にマウスポインタを合わせます。

バルーンヘルプが表示されます。



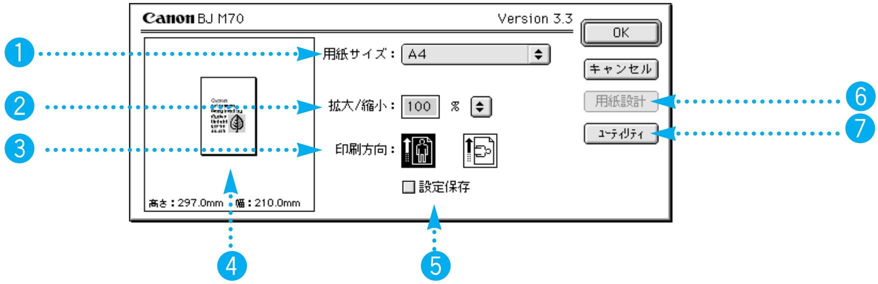
[グラフィック]アイコンを
説明するバルーンヘルプ

メモ

バルーンヘルプを隠すときは、[ヘルプ]メニューの[バルーンを隠す]を選択します。

プリンタドライバの機能

◆用紙設定ダイアログ

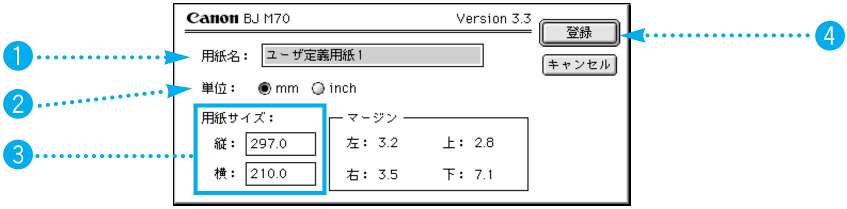


設定項目の説明

❶ **[用紙サイズ]**	項目をクリックして、一覧から印刷に使用する用紙サイズを選択します。 **用紙サイズの変更→P.72**
❷ **[拡大/縮小]**	原稿を拡大/縮小して印刷したいときは、倍率を25〜400%の範囲で入力します。[▲▼]をクリックしてポップアップメニューから倍率を選択することもできます。
❸ **[印刷方向]**	アイコンをクリックしてどちらかを選択します。 [縦]…通常はこちらが選択されています。 [横]…原稿を90°回転させて印刷します。
❹ **プレビュー画像**	用紙のサイズや用紙に対して原稿がどのように印刷されるか（印刷方向）を確認することができます。
❺ **[設定保存]**	ダイアログの設定を保存したいとき、チェックボックスにマークを入れて[OK]をクリックします。保存された設定は、新規書類のデフォルト値になります。
❻ [用紙設計]	用紙設計ダイアログを表示します。用紙設計ダイアログでは、定型外のサイズの用紙を設計することができます。 **用紙設計ダイアログ→P.79** メモ **[用紙サイズ]で[ユーザ定義用紙(1〜3)]を選択しているときに設定することができます。**
❼ [ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ]	プリンタユーティリティダイアログを表示します。このダイアログでは、プリントヘッドのクリーニングやテストプリント、インクタンクやBJカートリッジの交換処理などが行なえます。 **プリンタユーティリティダイアログ→P.80**

◆用紙設計ダイアログ

[用紙サイズ]で[ユーザ定義用紙(1〜3)]を選択し、用紙設定ダイアログの [用紙設計] をクリックすると表示されます。



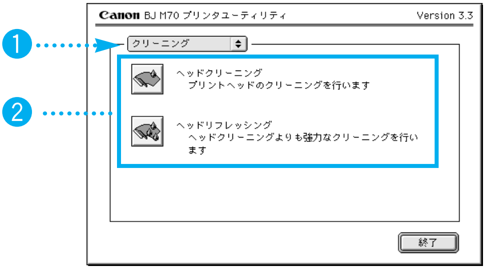
設定項目の説明

❶ **[用紙名]**	新しい用紙サイズの名称を入力します。
❷ **[単位]**	ラジオボタンをクリックしてどちらかを選択します。 mm…ミリ単位でサイズを設定します。（デフォルト） inch…インチ単位でサイズを設定します。
❸ **[用紙サイズ]**	新しく設定する用紙のサイズを指定します。指定できる範囲は、次のようになります。 縦：100.0〜584.2 mm（3.94〜23.00 inch） 横：100.0〜241.3 mm（3.94〜9.50 inch）
❹ [登録]	新しい用紙サイズを登録します。

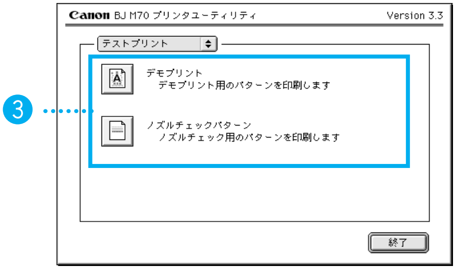
◆プリンタユーティリティダイアログ

用紙設定ダイアログの［ユーティリティ］をクリックすると表示されます。
（通常、クリーニングパネルが表示されます。）

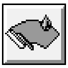
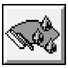
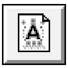
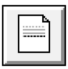
クリーニングパネル
[クリーニング]項目を選択すると表示されます。



テストプリントパネル
[テストプリント]項目を選択すると表示されます。

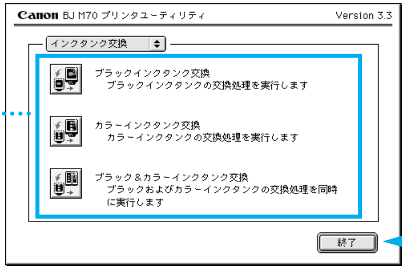


設定項目の説明

❶ **パネル切り替え**	ダイアログのパネルを切り替えます。項目をクリックすると、各項目のパネルに切り替わります。
❷ **[クリーニング]**	プリントヘッドの目詰まりを取りたいときに選択します。 …クリーニングを行う …ヘッドリフレッシングを行う **お願い** **ヘッドリフレッシングは大量のインクを消費します。クリーニングを行っても印刷が改善されないときにのみ行ってください。**
❸ **[テストプリント]**	テストプリントを実行します。 …デモパターンを印刷 …ノズルチェックパターンを印刷

インクタンク交換パネル

[インクタンク交換]項目を選択すると表示されます。



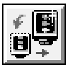
4

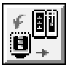
5 （5パネルで共通）

4 [インクタンク交換]

新しいインクタンク（インクカートリッジ）に交換するときに選択します。実行すると、カートリッジホルダが交換位置に移動します。

…ブラックインクを交換する

…カラーインクを交換する

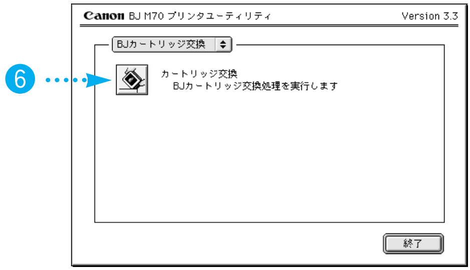
…カラーインクとブラックインクの両方を交換する

5 

プリンタユーティリティダイアログを閉じます

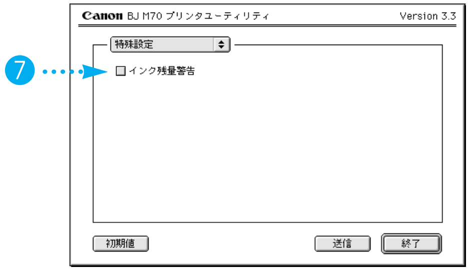
BJカートリッジ交換パネル

[BJカートリッジ交換]項目を選択すると表示されます。



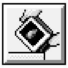
特殊設定パネル

[特殊設定]項目を選択すると表示されます。



6 [BJカートリッジ交換]

BJカートリッジを交換するときに選択します。実行すると、カートリッジホルダが交換位置に移動します。

…BJカートリッジを交換する

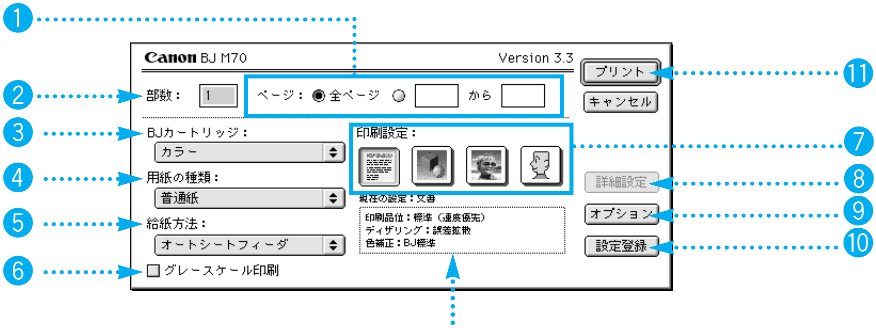
7 [特殊設定]

インク残量警告を表示したいときは、チェックボックスをクリックしてマークをつけ、[送信]ボタンをクリックします。

メモ

- **[バックグラウンドプリント]がオンの状態のときに、[インク残量警告]をオンにすると、BJプリントモニタにインク残量を警告するアイコンが表示されます。** **「バックグラウンド印刷を行うときは」→P.67 「インク残量警告が発生したときは」→P.101**
- **[バックグラウンドプリント]がオフの状態のときは、印刷の進行を示すダイアログにインク残量を警告するアイコンが表示されます。**

◆プリントダイアログ



選択した印刷設定の内容が表示されます。

設定項目の説明

❶ [ページ]
印刷するページを設定します。文書全体を印刷する場合は[全ページ]、部分的に印刷する場合は印刷するページ番号を入力します。

❷ [部数]
印刷する部数を1～999部の範囲で選択します。

❸ [BJカートリッジ]
項目または をクリックして、プリンタにセットされているBJカートリッジを一覧から選択します。

ブラック → ブラックBJカートリッジを使用するとき
カラー → カラーBJカートリッジを使用するとき
フォト → カラーBJカートリッジフォトを使用するとき

❹ [用紙の種類]
用紙の種類を変えるときは、項目または をクリックして一覧から選択します。

各用紙の違いや取り扱い方法については→操作ガイド

❺ [給紙方法]
給紙方法を変更したいときは、項目または をクリックして一覧から選択します。

オートシートフィーダ → シートフィーダから給紙する
手差し → シートフィーダに用紙を1枚セットする

❻ [グレースケール印刷]
チェックボックスをクリックしてどちらかを選択します。

☑ …カラーで作成した原稿をモノクロで印刷する
☐ …カラーで作成した原稿をカラーで印刷する

❼ **[印刷設定]**

原稿の種類や用途に合わせておすすめの印刷設定がアイコンに登録されています。目的のアイコンを選択すると、印刷の品質、ディザリング、色補正、カラーバランスなどが自動的に設定されます。

簡単な印刷設定→P.73

❽ [詳細設定]

印刷設定を手動で設定するときに使います。（マニュアル）アイコンをクリックして、このボタンをクリックすると詳細設定ダイアログが表示されます。

詳細設定ダイアログ→P.85

❾ [オプション]

オプション設定ダイアログを表示します。オプション設定ダイアログでは、原稿の出力先や印刷の順序、ページの割り付け方法などの設定が行なえます。

オプション設定ダイアログ→P.91

❿ [設定登録]

設定登録ダイアログを表示します。設定登録ダイアログでは、印刷設定を新たに登録したり、登録してある印刷設定を読み込んだりすることができます。

設定登録ダイアログ→P.94

⓫ [プリント]

印刷を開始するときにクリックします。

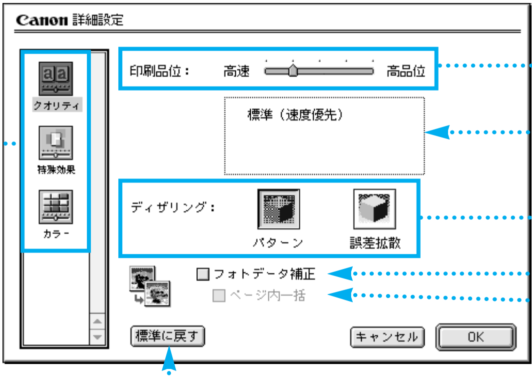
キーボード上の [option] キーを押すと、[プレビュー] に変わります。この状態で [プレビュー] をクリックすると、プレビューダイアログが表示されます。

プレビューダイアログ→P.93

◆詳細設定ダイアログ

プリントダイアログの（マニュアル）アイコンをクリックして、詳細設定をクリックすると表示されます。

クオリティパネル…[クオリティ]アイコンをクリックすると表示されます。



（3パネルで共通）

[印刷品位]のスライドバーで設定した印刷品位の内容が表示されます。

（3パネルで共通）

設定項目の説明

❶ **パネル切り替え**

ダイアログのパネルを切り替えます。アイコンをクリックすると、各パネルに切り替わります。



…クオリティパネルを表示します



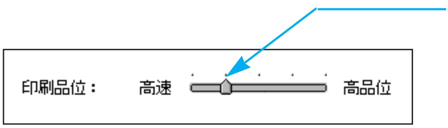
…特殊効果パネルを表示します



…カラーパネルを表示します

❷ **[印刷品位]**

スライドバーを左右に移動して印刷品位を選択します。



右に行くほど品位は高くなり、左へ行くほど品位よりも高速性が優先されるようになります。

メモ

選択しているBJカートリッジや用紙の種類によっては選択できない印刷品位があります。

③ [ディザリング]

ハーフトーン（中間調）の画像の表現のしかたを選択します。次のいずれかをクリックします。


パターン …画像の色の境界をくっきり見せたいとき


誤差拡散 …グラデーションをきれいに表現し、微妙な色合いを出したいとき

④ [フォトデータ補正]

デジタルカメラやスキャナなどで入力した画像の色合いを補正して印刷します。蛍光灯や白熱灯などの影響で起こる色かぶりや露出オーバー、露出アンダー気味の画像データに効果があります。

フォトデータ補正のオン、オフはチェックボックスをクリックして選択できます。

☑…フォトデータ補正を行う（オン）

☐…フォトデータ補正を行わない（オフ）

⑤ [ページ内一括]

フォトデータ補正がオンのとき、補正の対象となる画像を選択します。

☑…1ページ内に貼り付けられている画像をまとめて補正する（オン）

☐…個々の画像ごとに補正する（オフ）

> メモ
>
> **通常はオフの状態のほうが、個々の画像に適した補正ができます。しかし、切り抜きや回転などが加えられた画像には適切な補正ができません。このような場合は、オンの状態にしてください。**

⑥ [標準に戻す]

ダイアログ内の設定内容を標準に戻します。

特殊効果パネル…[特殊効果]アイコンをクリックすると表示されます。



設定項目の説明

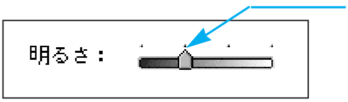
7 [イラストタッチ]

フルカラーまたは32000色の画像データをイラストタッチの画像に加工して印刷できます。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

☑…画像をイラストタッチに加工する（オン）

☐…画像をイラストタッチに加工しない（オフ）

画像の明るさは、4段階で調整することができます。スライドバーを左右に移動して明るさを調整します。（オン状態で）



右に行くほど明るくなり、左へ行くほど暗くなります。

メモ

[イラストタッチ]と[単色効果]とを組み合わせて設定することもできます。

⑧ [単色効果]

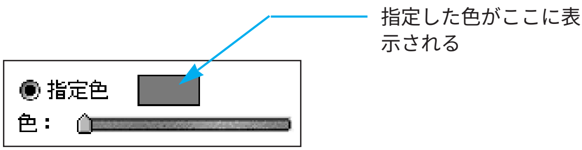
フルカラーまたは32000色の画像データをセピアなどの単色に加工して印刷できます。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。

☑…画像に単色効果を加える（オン）

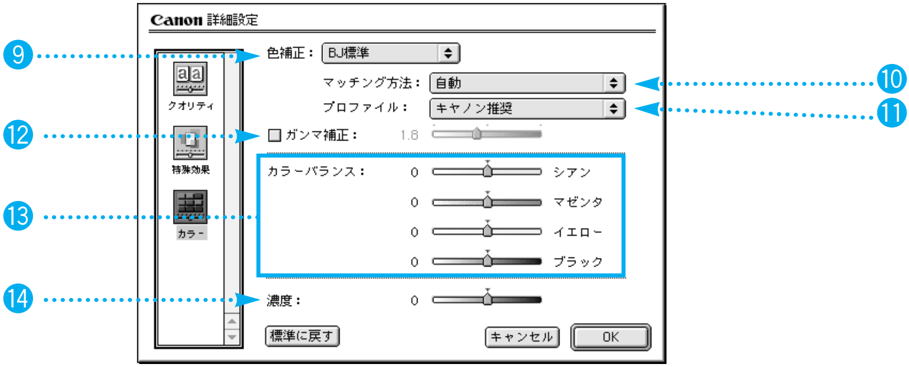
☐…画像に単色効果を加えない（オフ）

色の指定のしかたは次のいずれかの方法があります。

- **4色の中から色を選択する**
  ラジオボタンをクリックして、「セピア」「ブルー」「ピンク」「グリーン」のいずれかを選択します。
- **好きな色を指定する**
  ラジオボタンをクリックして[指定色]を選択します。色のスライドバーを移動して色を指定します。



カラーパネル…[カラー]アイコンをクリックすると表示されます。



設定項目の説明

❾ [色補正]

項目または [◆] をクリックして、色補正を行うかをどうか選択します。

BJ標準 → BJプリンタで印刷するのに最適な設定です（通常はこちらが選択されています）

ColorSync → ColorSyncを使って色補正をする

なし → 色補正をしない

メモ

[ColorSync]を選択したときは、[マッチング方法]と[プロファイル]の設定も行ってください。

❿ [マッチング方法]

色の表現のしかたを設定します。項目または [◆] をクリックして一覧から選択します。

自動 → 画像データを自動判別して最適なマッチング方法を選択するとき

写真 → 中間色を重視して印刷するとき

グラフィックス → 原色をあざやかに印刷するとき

スポットカラー → 基本色を多く使った文書を印刷するとき

⓫ [プロファイル]

用紙の種類などにあわせて使用される色特性（プロファイル）を設定します。通常は、[キヤノン推奨]を選択してください。

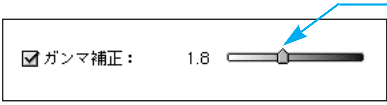
⑫ **[ガンマ補正]**

チェックボックスをクリックして、色のコントラストを設定するかどうか選択できます。

☑…ガンマ補正をする（オン）

☐…ガンマ補正をしない（オフ）

☑（オン）にすると、スライドバーが表示され、選択可能になります。スライドバーを左右に移動して色のコントラストを調節します。

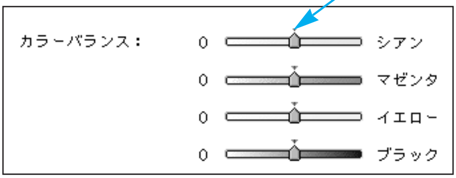


数値が大きくなるほど印刷結果は暗くなり、明るい部分のコントラストは強く、暗い部分のコントラストは弱くなります。

メモ　**標準のコントラストで印刷するときは､チェックボックスをオフにします｡**

⑬ **[カラーバランス]**

各色のスライドバーを左右に移動して濃淡を調節します。

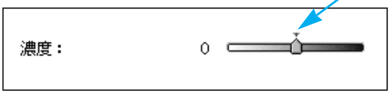


右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。

-50〜50(1単位)の幅で調整できます。

⑭ **[濃度]**

スライドバーを左右に移動して印刷の濃さを調節します。

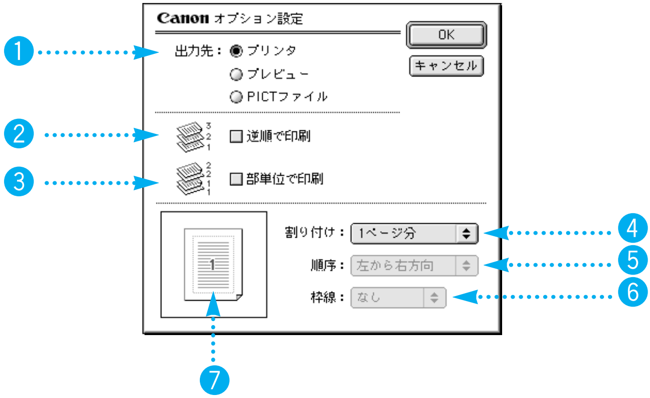


右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。

-50〜50(1単位)の幅で調整できます。

◆オプション設定ダイアログ

プリントダイアログの オプション をクリックすると表示されます。



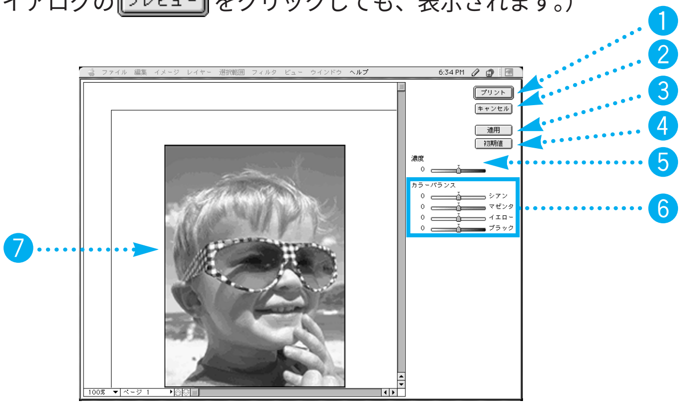
設定項目の説明

❶ **[出力先]**	出力先を設定します。ラジオボタンをクリックしていずれかを選択します。 プリンタ ……… プリンタに印刷する。 プレビュー …… 印刷する前イメージをプレビュー画面に表示する。 PICTファイル … 印刷を行わずにPICTファイルとして保存する。
❷ **[逆順で印刷]**	印刷するページ順序を設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。 ☑…最終ページから印刷する ☐…先頭ページから印刷する
❸ **[部単位で印刷]**	複数部印刷するときの印刷順序を設定します。チェックボックスをクリックして、どちらかを選択します。 ☑…１部ずつ印刷する ☐…各ページを部数分印刷する

❹ **[割り付け]**	割り付け印刷を行うとき、1枚の用紙に何ページ分の原稿を印刷するかを選択します。
❺ **[順序]**	割り付け印刷をするとき、ページの配置のしかたを選択します。
❻ **[枠線]**	割り付け印刷をするとき、ページの周りに枠線を入れるかどうかを選択します。
❼ **プレビュー画像**	割り付け印刷をするとき、用紙に対して原稿がどのように印刷されるかを確認することができます。

◆プレビューダイアログ

プリントダイアログの[オプション]をクリックし、[出力先]に[プレビュー]を設定した後、プリントダイアログの[プレビュー]をクリックすると表示されます。（キーボード上の option キーを押してプリントダイアログの[プレビュー]をクリックしても、表示されます。）



設定項目の説明

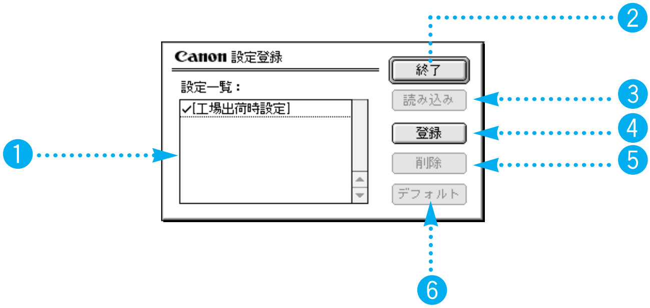
❶ [プリント]	印刷を開始します。
❷ [キャンセル]	プレビューダイアログを閉じ、アプリケーションソフトの画面に戻ります。
❸ [適用]	プレビューダイアログで変更した内容を有効にします。 メモ **変更を行った場合は、必ず[適用]をクリックしてください。この[適用]をクリックしてから画面が再描画されるまでに、多少時間がかかることがあります。**
❹ [初期値]	プレビューダイアログの設定が、プリンタドライバをインストールした直後の状態に戻ります。
❺ **[濃度]**	詳細設計ダイアログのカラーパネルにある同項目（P.90）と同じです。
❻ **[カラーバランス]**	詳細設計ダイアログのカラーパネルにある同項目（P.90）と同じです。
❼ **プレビュー画像**	用紙に対して原稿がどのように印刷されるかを確認することができます。

メモ

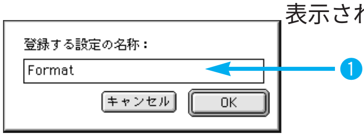
[適用]、[初期値]、[濃度]、[カラーバランス]は、プリントダイアログの印刷設定で アイコン をクリックしたときに表示されます。

◆設定登録ダイアログ

プリントダイアログの [設定登録] をクリックすると表示されます。



設定項目の説明

❶ **[設定一覧]**	登録されている印刷設定の一覧が表示されます。
❷ [終了]	設定登録ダイアログを終了し、プリントダイアログに戻ります。
❸ [読み込み]	設定一覧で選択されている印刷設定を読み込むときにクリックします。 メモ **[設定一覧]の[工場出荷時設定]を読み込むと、プリンタドライバをインストールした直後の設定に戻ります。**
❹ [登録]	プリントダイアログで設定した印刷設定を保存するときにクリックします。[登録]ボタンをクリックすると、次のようなダイアログが表示されます。  ❶…登録する名称を入力して、[OK] をクリックします。 メモ **すでに登録されている印刷設定と同じ名称で登録（上書き）することはできません。別の名前で登録するか、登録されている同じ名前のものを削除してから登録してください。**

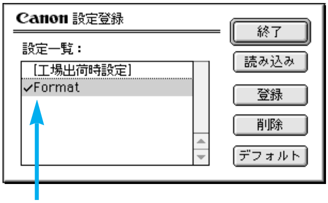
❺ 削除

不要になった印刷設定を削除したいときにクリックします。

メモ　[工場出荷時設定]を削除することはできません。

❻ デフォルト

設定一覧で選択した印刷設定を、 アイコンの初期設定（デフォルト）にします。



デフォルトに設定された印刷設定名の前には、チェックマークがつきます。

BJプリントモニタの機能

BJプリントモニタは、バックグラウンドで行われている印刷処理の進行状況を確認するものです。印刷の順番を変更したいとき、書類を指定して印刷を中止したいときにも使います。

お願い

セレクタの[バックグラウンドプリント]がオフの状態のとき、BJプリントモニタを使用することはできません。

「バックグラウンド印刷を行うときは」→P.67

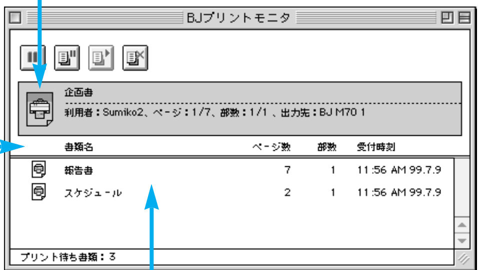
◆BJプリントモニタの見かた

[バックグラウンドプリント]がオンになっているときは、 印刷を開始すると自動的にBJプリントモニタが起動し、アプリケーションメニューに表示されます。

1 **BJプリントモニタを開くときは、アプリケーションメニューから「BJプリントモニタ」を選択します。**



BJプリントモニタに、印刷中、印刷待ちの書類の名前が一覧で表示されます。



表示項目の内容

■書類名

書類名が表示されます。

印刷待ち中の書類には［アイコン］がつきます。

■ページ数

ページ数を表示します。

■部数

印刷の部数を表示します。

■受付時刻

印刷を受け付けた日時を表示します。

メモ

印刷待ちの書類の情報を見るときは、印刷待ち書類を選択してダブルクリックします。

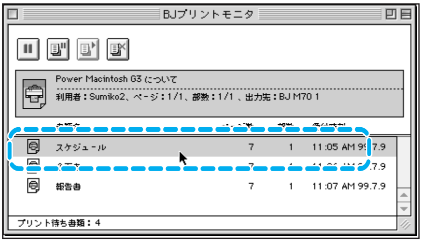
◆印刷する順番を変えるには

BJプリントモニタに表示されている印刷待ちの書類の位置を変えて、印刷する順番を変更できます。

お願い

- **印刷の順番を変える操作の間は、印刷が一時的に止まります。**

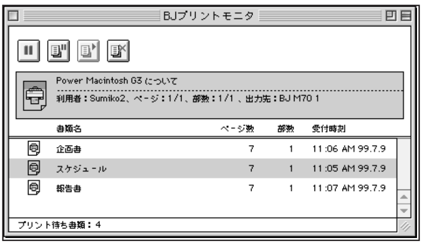
1 **順番を変えたい書類の上にマウスポインタを置きます。**



2 **マウスのボタンを押したまま、移動したい位置までドラッグします。**



3 **移動したい位置まできたら、マウスのボタンを離します。**

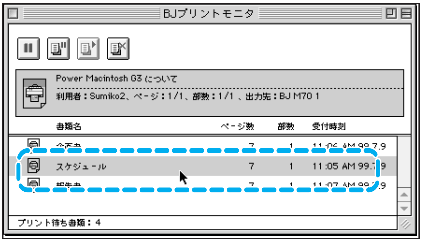


◆印刷を中止するには

BJプリントモニタ上で、特定の書類を選択して、印刷の実行を中止できます。印刷中、印刷待ちの書類にかかわらず選択できます。

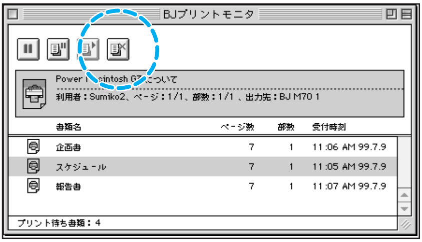
1

印刷を中止したい書類をクリックします。



2

画面上部にある アイコンをクリックします。



書類が削除されます。



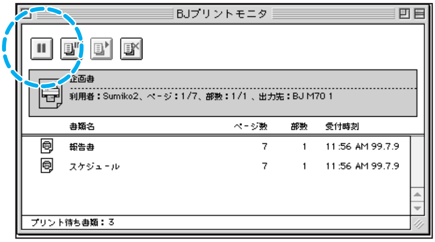
◆印刷を一時的に停止したいときには

印刷中の書類を一時的に停止できます。停止した印刷は、再開することもできます。

1

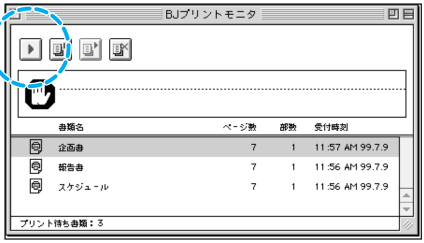
印刷が進行している状態で、 アイコンをクリックします。

プリンタは処理を停止します。このとき、一時停止した書類は、待機待ちの状態になります。

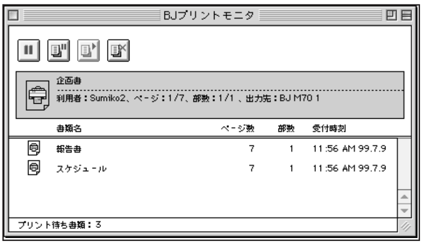


2

印刷を再開するときは、 アイコンをクリックします。



プリンタは再度印刷を開始します。



メモ

印刷待ちの書類を一時的に停止する（印刷を保留状態にする）場合は、 アイコンを使います。このとき、書類名の前にあるアイコンは、 に変わります。
この書類を印刷待ちの状態に戻すには、 アイコンをクリックします。

いろいろな機能

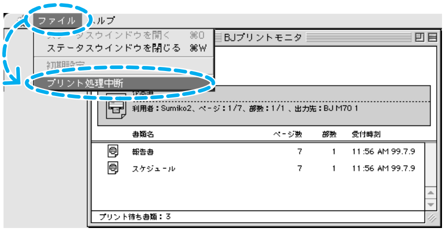
◆初期設定を変更するには

BJプリントモニタのウィンドウや通知ダイアログ、メッセージの表示のしかたを設定することができます。

1

「ファイル」メニューの「プリント処理中断」を選択します。

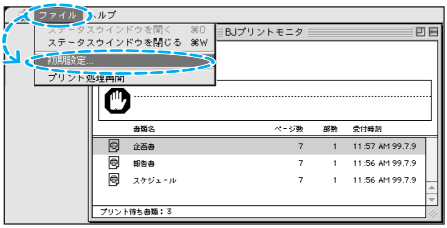
印刷が中断します。



2

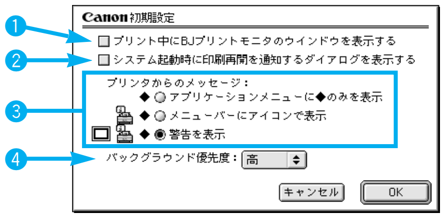
「ファイル」メニューの「初期設定」を選択します。

初期設定ダイアログが表示されます。



3

設定を変更し、OK をクリックします。



❶ **BJプリントモニタの表示方法**
設定するときは、チェックマークをつけます。

❷ **システム起動時の印刷再開の設定**
設定するときは、チェックマークをつけます。

❸ **バックグラウンド印刷中に問題が起こったときの通知方法**
ラジオボタンをクリックして、いずれかを選択します。

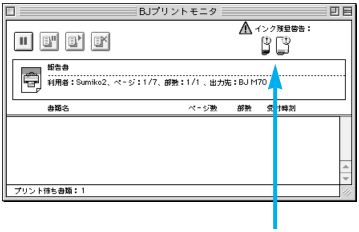
❹ **他の処理に対する印刷の優先度**
[高][中][低]のいずれかを選択します。

◆インク残量警告が発生したときには

インクの残りが少なくなると、BJプリントモニタにインク残量を警告するアイコンが表示されます。

1

BJプリントモニタのアイコンを見て、発生しているエラーの状況を確認します。



残りが少ないインクのアイコンが表示されます。

2

アイコンに従って必要な対処を行います。

メモ

インク残量警告を表示したいときは、プリンタユーティリティダイアログの特殊設定パネルで、[インク残量警告]にチェックマークをつけ、オンの状態にしてください。**→P.82**

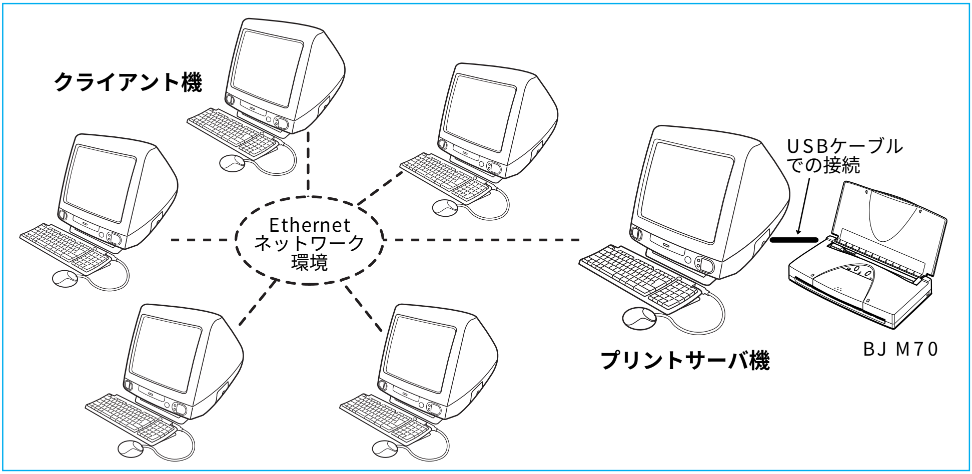
いろいろな機能

ネットワーク接続でのプリンタ活用

BJ M70は、Ethernet（イーサネット）のネットワーク環境に接続して使うことができます。
ここではネットワーク接続でプリンタを使う場合の、プリンタドライバの使い方などを説明します。

◆接続環境の確認

ネットワーク接続では、コンピュータの環境によって、プリンタドライバの設定や選択のしかたが変わります。まずは、ここで接続環境を確認しましょう。



プリントサーバ機

- USBケーブルでBJ M70と直接接続されているコンピュータのことを「プリントサーバ機」と呼びます。
- プリントサーバ機では、[BJ M70]というプリンタドライバを選択します。→P.103
- プリントサーバ機からは、「BJプリントモニタ」で、プリンタの印刷状況を直接確認できます。→「BJプリントモニタの機能」P.96

クライアント機

- プリントサーバ機とEthernetで接続されているコンピュータのことを「クライアント機」と呼びます。
- クライアント機からは、[BJ M70(サーバ)]というプリンタドライバを選択します。→P.105
  印刷を実行すると、データはプリントサーバ機を経由してプリンタに送られます。
- クライアント機からは、「BJステータスモニタ」を使うことで、プリントサーバ機の印刷状況を確認することができます。→「プリントサーバ機の印刷状況を確認」P.107
  (「BJプリントモニタ」では、プリントサーバ機の印刷状況を確認できません。)

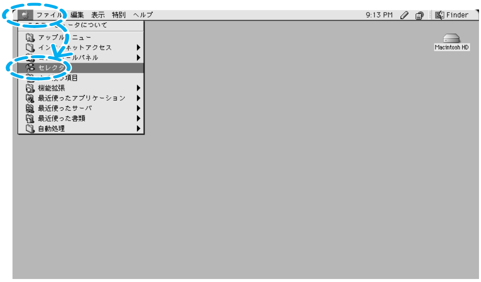
◆プリンタドライバの選択

ネットワークでの接続は、はじめにプリントサーバでプリントサーバの設定を行い、続いてクライアント機でプリンタドライバを選択します。

プリントサーバ機の設定（直接、BJ M70と接続されているコンピュータでの設定）

1

アップルメニューから「セレクタ」を選択します。



2

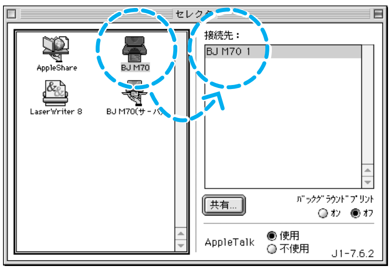
ネットワークを使用するので、AppleTalkを[使用]にします。



3

[BJ M70]アイコンをクリックし、[接続先]で[BJ M70 1]を選択します。

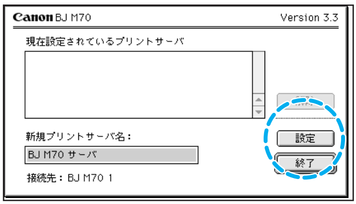
AppleTalkゾーンが設定されている場合は、ゾーン名を選択します。



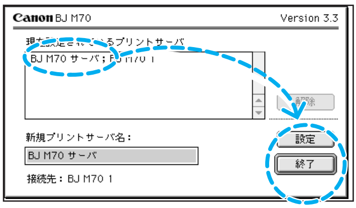
4 [共有]ボタンをクリックします。



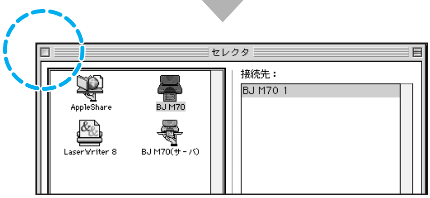
5 [新規プリントサーバ名]を確認し、[設定]ボタンをクリックします。



6 [現在設定されているプリントサーバ]に入力したプリントサーバ名が追加されているのを確認し、[終了]ボタンをクリックします。



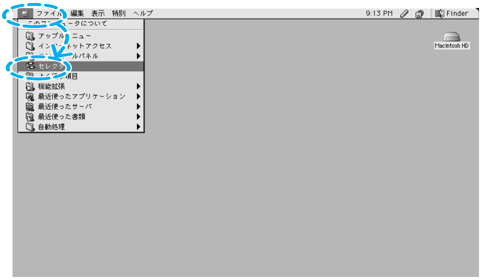
7 クローズボックスをクリックして、セレクタを閉じます。



クライアント機の設定

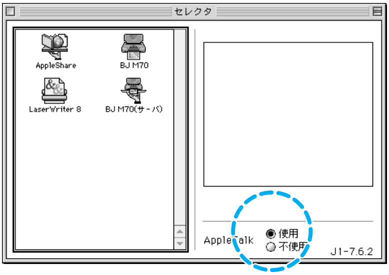
1

アップルメニューから「セレクタ」を選択します。



2

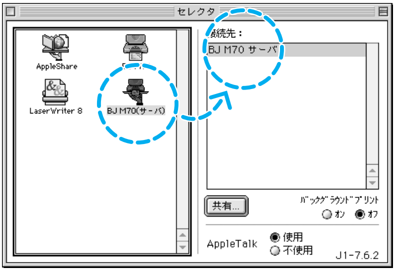
ネットワークを使用するので、AppleTalkを[使用]にします。



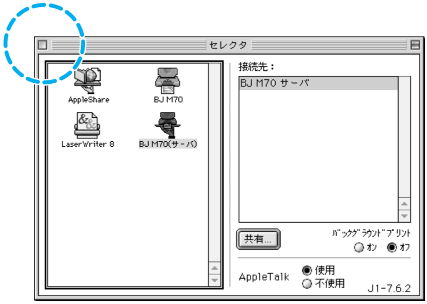
3

[BJ M70(サーバ)]アイコンをクリックし、[接続先]でプリントサーバ名を選択します。

AppleTalkゾーンが設定されている場合は、ゾーン名を選択します。



4 クローズボックスをクリックして、セレクタを閉じます。



メモ

プリンタドライバは、一度選択すれば、変更がない限り、選択しなおす必要はありません。

◆プリントサーバ機の印刷状況を確認

クライアント機で印刷を行う場合は、「BJステータスモニタ」を使用してプリントサーバ機の印刷状況を確認できます。BJステータスモニタには、印刷中や印刷待ちの書類が表示され、印刷を中止したり、一時的に印刷を停止したり再開することができます。

BJステータスモニタの見かた

1

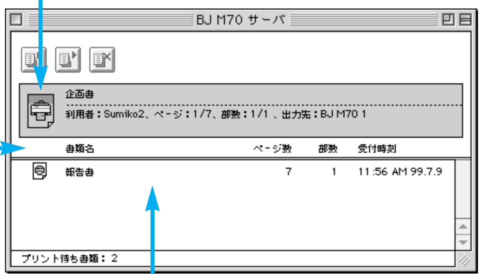
[BJエクストラ]フォルダ内の[BJステータスモニタ]アイコンをダブルクリックします。

[BJエクストラ]フォルダは、プリンタドライバをインストールしたハードディスクにインストールされています。



BJステータスモニタの画面に、印刷中、印刷待ちの書類の名前が一覧で表示されます。

印刷中の書類



印刷待ちの書類

表示項目の内容

■書類名
書類名が表示されます。
印刷待ち中の書類には が
つきます。

■ページ数
ページ数を表示します。

■部数
印刷の部数を表示します。

■受付時刻
印刷を受け付けた日時を表示します。

メモ

印刷待ちの書類の情報を見るときは、印刷待ち書類を選択してダブルクリックします。

以下の操作は、BJプリントモニタの操作とほとんど同じです。ただし、他の人の印刷処理を中止したり、一時停止／再開をすることはできません。

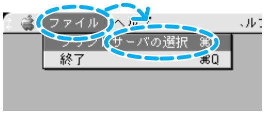
- **印刷を中止する（→P.98）**
- **印刷を一時的に停止、再開する（→P.99 [メモ]）**

印刷状況を確認したいプリントサーバ機を選択する

プリントサーバ機が2台以上ある場合は、次の手順でプリントサーバ機を切り替えます。

1

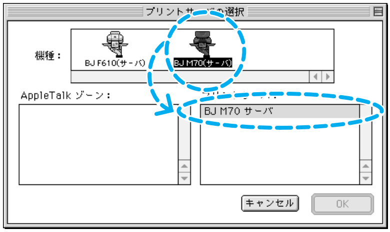
「ファイル」メニューの「プリントサーバの選択」を選択します。



[プリントサーバの選択]画面が表示されます。

2

印刷状況を確認したいプリンタとプリントサーバを選択します。



AppleTalkゾーンが設定されている場合は、確認したいプリントサーバ機のあるゾーンを選択します。

メモ

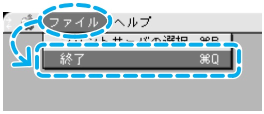
BJステータスモニタで「プリントサーバが見つかりません」というメッセージが表示された場合は、上記の手順でプリントサーバ機を選択しなおしてください。

BJステータスモニタを終了するには

作業が終ったら、BJステータスモニタを終了させてください。

1

「ファイル」メニューの「終了」を選択します。



BJステータスモニタが終了します。

付録

付録-1 Windows CE2.1へのインストール

Windows CE 2.1にプリンタドライバをインストールする手順を説明します。

お願い

- **本プリンタドライバをWindows CEに組み込むには、ホストコンピュータとハンドヘルドＰＣをシリアルインタフェースケーブルで接続してファイルをコピーする必要があります。下記の手順を参考に本プリンタドライバを組み込んでください。**
- **詳細は、ハンドヘルドＰＣに付属の「Windows CE ハンドヘルドPC ユーザーズ ガイド」を参照してください。**

① ホストコンピュータとハンドヘルドＰＣをシリアルインタフェースケーブルで接続します。

② Windows CE2.1を起動し、ActiveSyncを動作可能にしてください。

③ ホストコンピュータのCD-ROMドライブに「BJドライバCD-ROM」をセットします。

④ [\\Wince\Printer\]フォルダの中にある[SETUP.EXE]を起動し、画面の指示に従ってインストールしてください。

⑤ [セットアップの完了]ダイアログボックスで、[終了]をクリックします。

◆ **以上で、インストールが完了します。**

このインストールプログラムは、レジストリに次の情報を書き込みます。

- カラードライバの印刷設定情報
- モノクロドライバの印刷設定情報
- 使用するモジュール名
- 下書き印刷時の解像度
- 通常印刷時の解像度
- カラー/モノクロ情報

また、次のモジュールをWindowsディレクトリにコピーします。

- BJRSTR_C.DLL
- BJRSTR_M.DLL

メモ

- **RAMを増設したり、交換した場合、インストールされているドライバが消去されてしまいます。この場合、ドライバを再度インストールしてください。**
- **印刷設定のしかたについては、「マイハンドヘルドPC][Canon][Cedrv]フォルダの中にあるReadme.txtを参照してください。**

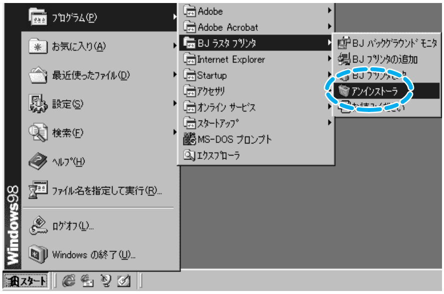
付録-2 プリンタドライバの削除（Windows）

Windows 98またはWindows 95のプリンタドライバをアンインストール（削除）する手順を説明します。

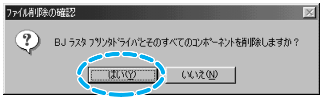
お願い

プリンタドライバを新しくインストールするときや、プリンタドライバが不要になったときは、必ず、次の手順でプリンタドライバを削除してください。

① [スタート] をクリックし、[プログラム(P)]、[BJラスタプリンタ]、[アンインストーラ]を順に選択します。

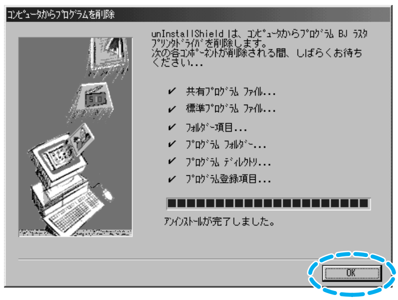


② プリンタドライバを削除する場合は、[はい(Y)] をクリックします。



削除が開始されます。

③「アンインストールが完了しました」と画面に表示されたら、[OK] をクリックします。



これでアンインストールは終了です。

メモ

使用環境によっては、再起動する場合があります。

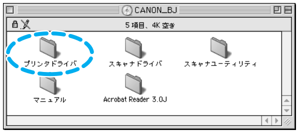
付録-3 プリンタドライバの削除（Macintosh）

Macintoshのプリンタドライバをアンインストール（削除）する手順を説明します。

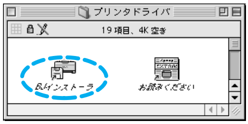
> **お願い**
> **プリンタドライバを新しくインストールするときや、プリンタドライバが不要になったときは、必ず、次の手順でプリンタドライバを削除してください。**

①プリンタドライバCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

②[プリンタドライバ]フォルダをダブルクリックします。



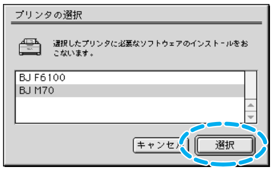
③[BJインストーラ]をダブルクリックします。



④使用許諾契約書の画面が表示されたら、[同意する]をクリックします。

⑤[BJ M70]を選択し、[選択]ボタンをクリックします。

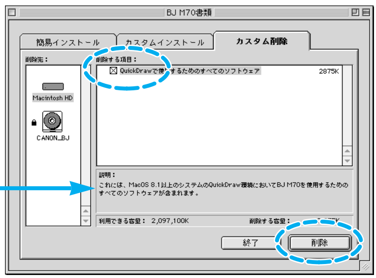
[BJ M70書類]の画面が表示されます。



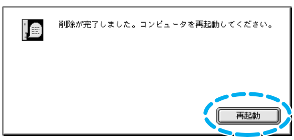
⑥[カスタム削除]タブをクリックし、削除したい項目にチェックマークをつけたら、 [削除]ボタンをクリックします。

アンインストールが始まります。

項目をクリックすると、ソフトの説明が表示される。



⑦[再起動]をクリックします。



これでアンインストールは終了です。

索引

Windows

英字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

Macintosh

英字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ワ行

Canon

BJ M70

プリンタドライバガイド

この印刷物は古紙を50%含んだエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QA7-0969-V01 0999TXX PRINTED IN JAPAN